



2022～2023 年度

The Smile

11・12・1
月号

Lions Clubs International District 330-B JAPAN

15 陸の豊かさも
守ろう



ガバナーテーマ

異体同心

同じ志で We Serve

ライオンズクラブ国際協会330-B地区
(神奈川・山梨・伊豆大島)



ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、139.8万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。





ライオンズクラブの皆様へ
品質・機能にこだわった商品を豊富に取り揃えています。

ライオンズクラブ
バッジのご提示で **店内全品 10%OFF**

●詳しくは店舗スタッフまで







＼お得な最新情報はコチラ!! /
コナカ・フタタアプリ

ダウンロードは
コチラから▶



ポイントが
使える・貯まる




夢ある 21 世紀モノづくりで社会に貢献するパワーカンパニー



石原工業株式会社

代表取締役 石原英司 上野原ライオンズクラブ所属

お蔭様で創立61周年を迎えました。

主要取引先

NOK(株)他グループ会社／イーグル工業(株)／
TOTO(株)／日立コンピューター機器(株)

●ISO9001:2008 取得
●山梨県商工会連合会モデル工場認定<平成20年5月>



本 社 〒409-0112 山梨県上野原市上野原 2279-1 TEL 0554(63)0911 FAX 0554(63)2262
E-mail: isihara.co@h5.dion.ne.jp HP: www.isiharakogyo.com



徳永リアルエステートは、創業100周年を迎えました。

お客様の人生に寄り添うパートナーとして、これからも横浜の街と共に歩み続けます。

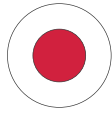


TOKUNAGA
Real Estate

One stop service

不動産仲介 相続相談 不動産管理

充実した士業サポート体制。不動産に関する全てをワンストップでお任せいただける不動産会社です。



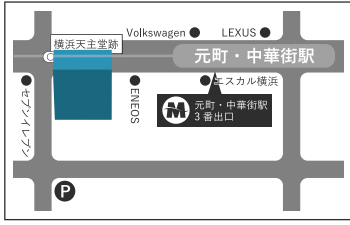


英語・中国語対応可！
外国人のお客様も安心してお任せください！

徳永リアルエステート株式会社
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町82 徳永ビル2階



TEL : 045-681-5031
FAX : 045-681-3568
<http://www.tokunaga-realestate.com>



We Serve

皆でやればできる

Together We Can



国際会長

ブライアンE.シーハン

CONTENTS

- 1 ガバナーズメッセージ
- 2 第1・第2副地区ガバナー
年頭のご挨拶
- 3 薬物乱用防止教育認定講師
養成講座開催
- 4 第2回キャビネット会議
- 6 第59回オセアルフォーラム
- 8 神奈川県知事を表敬訪問
- 9 横浜市長を表敬訪問
- 10 330-B地区が世界に発信！
ライオンズラジオ「Lラジ」
- 11 赤十字血液センター合同会議
- 12 LCIFチャリティーゴルフコンペ
- 14 統一奉仕デー
- 28 LCIFセミナー開催
- 29 横浜LC結成70周年記念式典
- 30 甲府LC結成65周年記念式典
- 31 川崎LC結成60周年記念式典
- 32 横浜戸塚中央LCチャリティー
ゴルフコンペ
- 33 7R「仲間づくり」ゴルフコンペ
- 34 Step Forward支援金を
活用して
- 36 これぞ！ライオンズスピリット！
骨髄ドナーとなって
- 37 クラブレター
横浜みなと一馬車道LC/都留LC/
横浜泉LC/新横浜LC/横浜みどり
LC/海老名飛鳥LC/甲府南LC/藤
沢湘南LC/伊豆大島LC/4R-2Z
合同
- 44 編集後記

Governor's Message

ガバナーテーマ



異体同心

同じ志で We Serve

新年あけましておめでとうございます。

昨年は皆様からのご支援ご協力をいただき無事半期を乗り切ることができました。心よりお礼申し上げます。

本年も変わらずご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以前にも書いたことがあったと思いますが、私は毎年お正月は和服で過ごします。元旦の朝、からだを清めてから和服を着ると気持ちが凛とします（清めてと言ってもお風呂に入るってことですけどね）。そして初日の出を拝みながらお屠蘇をいただきます。私の新しい一年はここから始まります。

本年は卯年です。株式相場では、「辰巳天

井、牛尻下がり、未辛抱、申酉騒ぐ、戌は笑い、亥固まる、子は繁栄、丑はつまずき、寅千里を走り、卯は跳ねる」という格言があるようです。卯年については兎が跳ねる特徴があるため、景気が上向くと言われていています。本当にそうなってくれたら良いのですがね。

さて、昨年12月に「GATサクセスストーリー進捗報告会」が開催されまして10準地区の地区ガバナーを含む18名の方が報告を行いました。各準地区やクラブがそれぞれ思考を凝らし積極的に奉仕活動を進めていることが良くわかりました。

私は今期創設した「Step Forward支援金」について報告をしたのですが、その際面白いことがありました。会の終了後、私のところへ吉村弘吉335複合地区ガバナー協議会議長が来られて「Step Forward支援金」の導入を検討したいので335複合地区に来て説明をしてほしいと言われたのです。にわかには何のことかわからずキョトンとしている私に「日にちは2月24日、場所は神戸。詳細は後でメールする」と。まあお気に召したのであればありがたく説明に参上いたしますとお答えしましたが。

面白いのはこういう関係が生まれることです。実際に実施する地区やクラブが出現するかはわかりませんが、他地区の事業を研究して自分たちの事業に生かそうとする姿勢も「Step Forward」（一歩踏み出そう）だと思います。

我々も後半期、「Step Forward」（一歩踏み出そう）で進んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



第58代地区ガバナー

L中 澤 一 浩

年頭のご挨拶



第1副地区ガバナー
石田 真一
川崎臨海 LC



第2副地区ガバナー
倉田 雅史
小田原白梅 LC

令和5年あけましておめでとうございます。

330-B地区メンバーの皆様におかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

令和4年もコロナで始まりましたが、行動制限等も緩和され私たちライオンズも本来の活動を取り戻しつつあります。第104回ライオンズクラブ国際大会がモントリオールにて開催され、第58代中澤一浩地区ガバナーが誕生しました。日本からもたくさんのメンバーに参加をしていただきました。

今期は久方ぶりにガバナー公式訪問が対面形式にて行われガバナーとクラブ会長の忌憚のない意見交換またクラブの悩み相談等大変有意義な小会議でした。また、合同例会・懇親会も開催されリジョンのメンバーの方々とも久方ぶりに懇親を深めることができました。やはり杯を酌み交わし相對して話をするのが私たちライオンズのコミュニケーションではないでしょうか。

第59回東洋・東南アジアフォーラムが3年ぶりに大韓民国(済州島)にて開催され、私たち330-B地区からもたくさんのメンバーに参加をいただき、ありがとうございました。

4月には第69回地区年次大会が甲府にて開催されます。1日目代議員会が行われ、その後前夜祭が開催され、各リジョンよりの代表が自慢ののどを競います。皆様のリジョンでは代表は決まりましたでしょうか。

本年も今まで以上に一層努力しご期待に沿えるよう精進いたします。至らない点や知識の足りない面もあるかと存じますが、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

330-B地区メンバーならびにご家族の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

330-B地区のライオンズクラブのメンバーの皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様と素晴らしい新年を迎えられますこと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨今はコロナ感染症の影響を受けながらも少しずつ経済回復に向けて動き出し、ライオンズ活動についてもアクティビティや例会・周年行事などが通常通り行えるような環境になりつつあり少し安堵しているところです。今年は、コロナ感染症対策を取りながら、少し前向きに活動ができるようになることを期待しております。

現在私は、中澤一浩ガバナーのもとガバナーチームの一員として、第2副地区ガバナーを務めさせていただき研鑽を積んでいるところです。

今期、中澤ガバナーは、「異体同心」をガバナーテーマとして、「ちょっと素敵なライオンズ」を合言葉に、少しずつ会員の交流を促すためのカラオケ大会や、会員増強・SDGsを考えた奉仕活動の推進を掲げております。そして、各クラブへ伝えるべき小会議を各地区において対面式で実施されました。私も随行員として各クラブの現状などを直接聞く機会をいただき大変貴重な体験となり、いかにこのコロナ感染症がライオンズ活動に悪影響を与えているのかを改めて認識することができました。特に会員の維持や増強は大変厳しい状況であり、奉仕活動や仲間との絆づくりは、共に行動し仲間との感動を積み上げていくことが、最も大切なことだと痛感させていただきました。今期、残り半年中澤ガバナーをしっかりサポートして330-B地区の発展に寄与していきたいと思っております。

結びに、各クラブの増々のご隆盛とクラブ会員の皆様のご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

特別養護老人ホーム
フレンド神木

ご高齢者の個別ケアを推進!

社会福祉法人 三神会

神奈川県川崎市宮前区神木本町5-12-15
E-mail w.ida.sanshinkai@wish.ocn.ne.jp

薬物乱用防止教育認定講師養成講座開催

主催：ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区 (公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター
後援：内閣府・厚生労働省・警察庁・文部科学省

●講座風景(日本丸訓練センター会場)



●加藤(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長

山 梨 開 催

10月11日(火)13時30分～17時、山梨県地場産業センター「かいてらす」において受講者35名(山梨県25名・神奈川県10名)で開催された。

開講式は、小池和子薬物乱用防止・青少年健全育成・クエスト副委員長の司会で、矢崎元子同副委員長による開講の挨拶で始まり、中澤一浩地区ガバナーが「コロナ禍ではあるが対面方式での認定講師養成講座が開催できてうれしく思っている。また有意義な実りある楽しい養成講座となることを期待している」との挨拶に続き、中村泰宏同委員長からは「関係各位のご協力により、大勢の参加を得て開催できることに感謝している。しっかり学んでスキルアップしてほしい」と受講者を激励した。

講座は、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター企画部長の加藤康樹様から「ライオンズクラブの社会奉仕の精神を活かし、薬物乱用防止教室を進めるため、1997年にこの講座が始められ25年の節目となった。これまで受講した皆さんが薬物乱用防止教室を開催し成果を上げていて関係機関から高い評価を受けている」との話に引き続き、①啓発動画視聴講座「薬物のはなし～どうして学ばなきゃいけないの?」(DVD)②基礎講座として医学知識「薬物乱用と心身への影響」(ビデオ)の講義が行われ、受講者は

「薬物乱用」という行為が自分自身の心と体にどれだけ危険なことなのか、普段の生活の中ではなかなか身近なことだと想像しにくい薬物の問題について真剣に学習していた。

次に、③専門講座として河口湖南中学校教頭の桐原洋先生から「教育現場における薬物乱用防止教育について」の発表があり、「小・中・高校の保健における薬物乱用と健康の取り扱いについて」「中学校における特別活動について」など保健授業での実践例が紹介された。

休憩の後、山梨県警察本部刑事部組織犯罪対策課の古屋 亨薬物銃器担当警部補から「覚醒剤・大麻・麻薬犯罪は山梨県内でも多数発生している。特に間違った大麻に関する認識が広がり、青少年の大麻乱用が増加し、社会問題となっている」など山梨県内における薬物犯罪の現状・薬物の種類および大麻についての講義が行われ、受講者は興味深く聞き入っていた。

続いて、④実践講座として薬物乱用防止教育認定講師の矢崎副委員長による「小中学校における薬物乱用防止教室について」の実践発表があり、実施状況や教育委員会および各小中学校長への開催依頼方法などが発表された。

最後に、加藤部長から講座のまとめとセンター作成の最新動画が紹介された。

閉講式では東福寺正彦同委員が謝辞を述べ、中村委員長が開講の挨拶をして全ての日程を終えた。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L樋口 正幸

神 奈 川 開 催

11月16日(水)日本丸訓練センターにおいて、石川秀明薬物乱用防止・青少年健全育成・クエスト委員の司会進行で定刻通り13時20分に開講。冒頭、石田真一第1副地区ガバナーが「今回は新規の受講の方も多いと聞きます。今回受講された方は新たな情報の普及をお願いします」と挨拶された。続いて中村委員長の挨拶、井之上翔同委員より資料の説明があり講座が開始された。

加藤部長の講座の後、神奈川県警の河野様より「新型コロナ前に薬物乱用防止教室の開催率を50%から85%まで引き上げたところ検挙者が4分の1に減少しています。薬物乱用防止教室の開催を推進してください」とのお願いがあった。

この期待に応えるために認定講師の方は教室開催による経験を積み、まだ資格がない方は、ぜひとも次回の養成講座へ足を運び、認定講師となっていきたい。

取材：地区ニュース

委員 L野田 寛

撮影：地区ニュース

アドバイザー L近野 照彦



2022年11月11日(金) 於:アピオ甲府

第2回

キャビネット会議開催

第 2回キャビネット会議が、11月11日(金)14時からアピオ甲府にて開催された。

石田真一第1副地区ガバナーの開会宣言から始まり、国歌、ライオンズ・ヒムの楽曲が流れる中、黙唱にて心の中で歌うこととなった。

中澤一浩地区ガバナーの挨拶では、地元山梨の地でのキャビネット会議に際し、冒頭に「山梨はもう少しで紅葉が見頃となるので、機会があれば皆さんもぜひ足を運ばれてはどうか」との話から始まった。そしてガバナー公式訪問も滞りなく終了したという報告の中で、「新型コロナウイルスの影響を受ける以前の3年前とは違うクラブ運営が必要となってきた。ますますのライオンズクラブ発展に協力していただきたい」と話さ

れていた。また、4月の地区年次大会のカラオケ大会に向け共に頑張ろうと笑いを誘う場面もあった。今期が始まりまだ4ヶ月ではあるが、4月の年次大会では次期に継承していくため、これからも協力をお願いしたいと話されていた。

亀井真司前地区ガバナーの挨拶では「中澤ガバナーが言う『ちょっと素敵な』というフレーズはライオンズクラブの変化につながり、地域やクラブに変化をもたらし活性化につながります。そのことを胸に刻んで皆さんと共にますますの発展をしていきましょう」と力強く述べられていた。

吉本晴夫330複合地区協議会議長・元地区ガバナーは「コロナ禍でもあり、会議はぜひスピーディーに行ってほしい」と話されていた。

また、あとの時間ではあったが、(一社)日本ライオンズの報告もなされ、第59回オセアルフォーラムの参加者が少ない旨の報告があり参加者を促してほしいとの投げかけや、複合の資金不足のことなどの報告があった。

LCIFアワード贈呈では、石原英司LCIF副エリアリーダーより、亀井前ガバナー、櫻井貴裕LCIF日本事務局・330複合地区LCIF委員会副委員長へ重々しく贈呈が行われ、引き続き亀井前ガバナーより、GAT感謝状が小松英一L(甲州富士山LC)に授与された。

名執文雄キャビネット幹事より幹事報告が行われ、当地区より1名の角膜提供者がいたことの報告が印象的であった。そして堀米 博キャビネット会計より会計報告が行われた。



●LCIFアワードを拝受する亀井前ガバナーと
櫻井330複合地区LCIF副委員長

続いて議事に移り、中澤ガバナーを議長とし、名執キャビネット幹事により3議案が提案され、議案審議に入り全ての議案が賛成多数により承認可決された。

とても円滑に会議が進行し、また終始穏やかな空気感で第2回キャビネット会議が閉会に近づき、最後に倉田雅史第2副地区ガバナーの閉会宣言にて終了した。

取材：地区ニュース

委員長 L上吉 正敏

撮影：地区ニュース

副委員長 L樋口 正幸

審議事項

議案1 第69回地区年次大会代議員会の件

「第69回地区年次大会代議員会実施要綱・議案提出および第69回地区年次大会議事規則」(資料1)の規定と要綱により実施したいので、承認を求めます。

【賛成多数により承認可決】

議案2 次期地区ガバナー、次期第1および第2副地区ガバナー選出の件

「2023～2024年度地区ガバナー

一、第1および第2副地区ガバナー選出に関して」(資料2)により実施したいので、承認を求めます。

【賛成多数により承認可決】

議案3 次期地区ガバナー、次期第1および第2副地区ガバナー選出規定の付則の件

ライオンズクラブ国際協会330-B地区次期地区ガバナー、次期第1および第2副地区ガバナー選出規定の付則を(資料3)により実施したいので、承認を求めます。

【賛成多数により承認可決】



第 59回OSEALフォーラムが韓国・済州島で11月23日(水)～27日(日)に開催された。330-B地区キャビネットコース団体(他、個人も含む)は3年以來のフォーラムに約60名のメンバーが参加した。

11月23日(水・祝)早朝、6時50分集合。8時50分羽田空港を出発し、韓国金浦空港で乗り継ぎ済州島へ15時30分に到着し、専用バスで投宿先のグランドハイアットホテルに向かった。済州島は360の火山から誕生した観光の島で、人口密度も高くなく、日本と比べ温暖な感じを受けた。

翌24日(木)は早朝、専用バスで済州島の東部の城山日出岬、万丈窟、済州島民俗村等を見学し、夜はガバナー晩餐会が開催された。受付は佐藤明人行事企画委員長、鍋島節子同委員の協力のもと、市内の「ヌルボム食堂」にて焼肉パーティーを18時～21時近くまで、吉本晴夫330複合地区協議会議長、亀井真司前地区ガバナー、石原英司元地区ガバナー、阿部英明元地区ガバナーを迎え、野上和子大会参加副委員長の司会で開始された。中澤一浩地区ガバナーの

●挨拶するラファイアン・E・シーハン国際会長



●Dr. パティ・ヒル第一国際会長



●歓声に応える中澤ガバナー・令夫人

ポリシーのごとくりジョン、ゾーン、クラブを越えて皆、和気あいあいと親睦と絆を深めた。焼肉はもちろんのこと、島の強みで新鮮な海産物、野菜、キムチ白菜、汁物等を食し美味であった。

翌25日(金)専用バスに乗り免税店で買い物。また、市内観光を経て、西帰浦済州国際コンベンションセンター5階で行われた開会式(13時30分～15時30分)に全員出席した。午後からの開催だったが、高山政宏



キャビネット筆頭副幹事、田代哲也
キャビネット副幹事、和光 昭キャビ
ネット副幹事の協力を得て、早朝か
ら大会参加委員のメンバーと共に会
場の場所取りで日本は最前列をゲッ
トできた。開会時、ブライアンE・シ
ーハン国際会長をはじめ、ダグラス
M.アレキサンダー前国際会長、各国
のガバナー、日本の330-B地区は中
澤ガバナー、吉本議長の行進で花を

添えた。3年振りのOSEALフォーラ
ム開催国の韓国の並々ならぬ意気込
みと夢をかけた大会であった。

シーハン国際会長の当たり前の
『Together We Can ➡ 皆でやれば
できる・皆で偉業を成し遂げる(輪を
広げる・財団の力を生かす・高い奉
仕の目標・弱者の代弁者)』の世界へ
のメッセージは改めて我々の胸を打
った。

27日(日)10時～11時30分 閉
会式。コロナ禍での大会だったが皆
コロナに負けることなく無事に日本
に帰国した。

取材：大会参加副委員長

L 野上 和子

撮影：地区ニュースアドバイザー

L 近野 照彦

DNAC
DIGITAL NETWORK AND COMMUNICATION
株式会社ディナック中日本

代表取締役 藤田 尚晋

【Design Room】

〒400-0858

山梨県甲府市相生 1-5-15-2F

TEL 055-220-7600 FAX 055-220-7601

■建築意匠 ■電気設備 ■空調衛生設備 ■情報通信システム

【Work Room】

〒409-3851

山梨県中巨摩郡昭和町河西 1023-1

www.dnac.ne.jp

神奈川県知事 黒岩祐治様を表敬訪問



●黒岩県知事(左から2人目)

10月27日(木)神奈川県庁に毎年恒例の神奈川県知事黒岩祐治様に対する表敬訪問を行いました。コロナのため、1年ぶりの復活再開でした。表敬訪問に際し、中澤一浩地区ガバナー、堀米 博キャビネット会計の案内役を私、L中嶋義臣が務めました。

今年度も変異ウイルスの猛威にて、県知事はなるべくご面会の制限をされている様子で、かつ議会の関係でご公務時間が非常にタイトな中、特別に時間を作っていただきました。

まず中澤ガバナーが今期の地区運営の活動方針とガバナーテーマ『異体同心～同じ志でWe Serve～』の説明を行い、中小企業者が多いライオンズクラブの奉仕活動について、「現在変革の時期で大きな苦難をかかえているが、この事象をチャンスに変改し、過大なスローガンを掲げるよりも“ちょっと素敵なライオンズ”を目指し、着実に一歩ずつ前に進んで行くことがライオンズクラブとして現在求められている形と思慮いたします」と話されました。黒岩県知事

はうなすきながら、中澤ガバナーの政策運営に納得をされていました。

『いのち輝くマグネット神奈川』をコンセプトに、誰もが安心安全で健康に暮らせる街づくりを進める黒岩県知事。「財源が厳しい中で県の政策を進めるにあたり、どのようなお考えをお持ちなのかお伺いしたい」と私中嶋からもぜひ拝聴を願い出しました。

黒岩県知事は「共生社会の実現に向けた取り組みの一層の推進、新型コロナウイルス感染症への対応等の医療福祉など取り組むべき課題が山積みしておりますが、その諸問題の方策としての一環では、県内大学の教育と研究の力でより良い社会を目指す人材育成や、地域連携の取り組みによるSDGsの課題達成による貢献度などが求められます」と語り、「具体的には『かながわSDGsアクション』として、各家庭で使い切れない未利用食品を福祉施設などに寄贈する「フードドライブ活動」や子ども食堂の実施団体等と神奈川県が連携して今後も支援を行います」と説明されました。

また、県が掲げる「未病」すなわち健康寿命の延伸というテーマを基に、県民一人ひとりが命の尊さを自覚し、共に生きる喜びを分かち合うことのできる共生社会の実現に向けて政策を進めると話されました。

なお、会談した知事室には障がい児が描いた絵がイーゼルに掲げてあり、順次掛け替えを行い、知事室の来訪者に話題として提供されているとのこと。さらに、国連から2020年「ヘルシーエイジング50」(世界をより良い高齢社会へと導く50名のリーダー)に黒岩県知事が選ばれ、顕彰されたとのことでした。

短い時間でしたが、県知事と中澤ガバナーとの懇談は大変有意義でした。ご公務の関係で約束時間がきたので、ガバナー一行は県庁を後にし、中澤ガバナーは山梨にて会議とのことで帰郷されました。

取材：330複合地区スペシャル

オリンピックス委員 L中嶋 義臣

撮影：地区ニュース

アドバイザー L近野 照彦

営業品目：NC、MCによる精密機械加工、高圧・高真空溶接
諸設備：NC施盤 SL650型他8台、縦型マシニングセンター6台、Tig. Mig溶接設備合計4台

SUN 有限会社 サンテック

代表取締役
森 川 吉 孝

〒236-0002 横浜市金沢区鳥浜町14-9 TEL.045-774-1711(代) FAX.045-774-0950
E-mail : suntec@gw1.u-netsurf.ne.jp URL : <http://www.yu-suntec.co.jp/pc/>

横浜市長 山中竹春様を表敬訪問



●山中市長(左から2人目)

10月27日(土)横浜市長の山中竹春様を表敬訪問いたしました。

横浜市役所における毎年恒例の横浜市長表敬訪問は、市役所移転、ならびに前市長の林 文子様から現市長の山中竹春様へと交代、あるいは約3年間にわたるコロナの影響により中止を余儀なくされましたが、中澤一浩地区ガバナーのご意向により再開することが決定しました。市との交渉あるいは案内役を、毎年お役として行っていたL中嶋義臣が務めますが、なかなか両方の日程の調整がつかず困惑しました。

前回横浜市長とお会いしたのは石原英司元地区ガバナーの時で、随行者は当時の第1・第2副地区ガバナーだった吉本晴夫330複合地区協議会議長、山本直正元地区ガバナーでし

た。市側もblankがあり、対応の仕方が不慣れのご様子でしたが、短時間の表敬訪問が実現できました。

新庁舎は地下2階地上32階、みなとみらい線「馬車道」駅直結。JR「桜木町」駅徒歩5分位の位置にて、市長応接室は8階にあり、横浜市民約377万人の政策運営がこのフロアにて執行されているのだと感じていた時、山中市長が入室されました。

中澤ガバナーはご挨拶方々、ガバナーテーマの『異体同心～同じ志でWe Serve～』と“ちょっと素敵なライオンズ”の説明を行い、着実に一步步奉仕活動を実現していく決意を語られ、山中市長もうなずきながら中澤ガバナーの政策方針に理解を示されていました。市長も現在横浜の未来のベースになる中期計画(2022～

2025の枠組み)として9つの中長期的な戦略を定めるとともに、計画期間の4年間に重点的に取り組む38の政策素案を策定中であり、行政区数18区、世帯数約178万世帯のマンモス都市としての課題を話されました。

お約束時間になり、またお会いできることを祈念し、ガバナー一行は市庁舎を後にして神奈川県庁に向かいました。

また歓談は終始和やかで山中市長の大学教授としてのお人柄が良く出て素晴らしい方でした。

取材：330複合地区スペシャル

オリンピックス 委員 L中嶋 義臣

撮影：地区ニュース

アドバイザー L近野 照彦



株式会社資産相談センター 税理士法人資産税務相談センター

代表取締役 神戸 幸男 8R-2Z 茅ヶ崎オーシャンライオンズクラブ所属

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 1-3-39 オザワビル 5F 電話 0466-34-1180

<http://s-soudan.co.jp>

資産相談センター

検索

相続
対策

税務
対策

土地
活用

借地
整理

330-B地区が世界に発信！
その名は『ライオンズラジオ「Lラジ」』

聞いてみよう！使ってみよう！

今期、マーケティング委員会では2つの新しいサービスを会員の皆様に提供いたします。

1つ目はPodcastというインターネットラジオ番組を開局し配信を開始いたしました。

これは、皆様がお持ちのスマートフォンやパソコンなどの端末を使ってインターネットを通じてラジオ番組を聴取することができる、日本のライオンズでは初めての全く新しいライオンズ情報共有サービスです。

地区の情報はもちろん、全国のライオンズメンバーから寄せられた奉仕活動の紹介や各方面で活躍されるライオンズメンバーをゲストにお迎えしての楽しいトークなど、皆様のライオンズライフに新たなヒントがあるかも知れません。

また、皆様の奉仕活動やクラブ自慢、ライオンズエピソードなども情報をいただきましたら番組内でご紹介いたします。過去の番組も聴取できますので、どうぞご活用ください。

聴取方法

聴取方法は右記チラシのQRコードを読み込むか、インターネットで『ライオンズラジオ「Lラジ」』と検索。『Lラジ ライオンズクラブ330-B-Apple Podcasts』や『Lラジ Podcast on Spotify』等をクリックすると聴取画面にアクセスできます。端末によっては別途アプリのインストールが必要な場合がありますが、それは正常の動作ですのでガイドに従ってインストールして番組をお楽しみください。

330-B 地区が世界に向けて発信する Podcast ライオンズラジオ「Lラジ」



今期 330-B 地区マーケティング委員会が Podcast（インターネットラジオ）を使って世界に向けて発信するライオンズ情報番組

それが「Lラジ」

毎回、素敵なゲストをお迎えし、ライオンズについて楽しく語り、聴いた人が更にもっとライオンズが好きになる・・・かも!!

是非、ご聴取並びにご登録をお願い致します

すでに Podcast をお使いの方は「Lラジ」で検索

QRコードを読み取り下さい



Apple Podcast
(iPhone)



Spotify
(iPhone&Android)



Google Podcast
(Android)

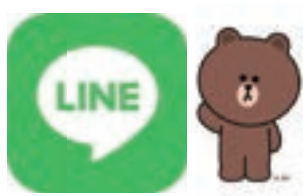


番組の感想・質問などは
330b.marketing@gmail.com

地区会員限定 LINE 公式アカウント

2つ目はLINE公式アカウントの開設です。皆様が日頃利用されているコミュニケーションツール「LINE」の330-B地区公式アカウ

ントです。このアカウントを皆様自身で「友だち追加」いただきますと地区からの各種情報サービスを受け取ることができます。



330-B 地区 地区会員限定 LINE 公式アカウント



【公式アカウントで出来る事】

- ・地区からの最新情報並びに行事や各種セミナーのお知らせ
- ・地区キャビネット並びに各委員会へのお問い合わせ
- ・緊急災害時の地区キャビネットへの状況報告並びに各種要請
- ・その他

このアカウントは 330-B 地区会員限定ですので該当されない方、退会された方はご自身で登録解除をお願いします

ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区 マーケティング委員会

ライオンズクラブ役員・赤十字血液センター 合同会議【山梨】

12月13日(火)13時30分からベルクラシック甲府会議室で、毎年恒例となっている赤十字血液センターとの合同会議が開催された。会議は2部制で始まった。

第1部は山梨県福祉保健部長成島春仁様、中澤一浩地区ガバナー、清水義雄社会福祉・四献(献血・献眼・献腎・骨髓移植)委員長、山梨県赤十字血液センター所長杉田完爾様の挨拶の後、登壇者が紹介された。

続いて、(1)小児がんなど輸血を必要とする子どもたちが、献血への感謝の気持ちと小さな願い込めた『LIFE GOES ON けんけつありがとう』(2)自殺防止の取り組みについて『いのちの電話あなたは気づいていますか』のDVD上映があった後、山梨県赤十字血液センター献血推進課長川手華与様が「血液事業の現状および今後のお願い」としてグラフや図をもとに話された。

山梨県赤十字血液センターによると、令和3年7月から令和4年6月までの山梨県におけるライオンズクラブの献血実績者は主催が3,665人

社会福祉・四献(献血・献眼・献腎・骨髓移植)委員会



で協力が5,351人であった。年代別では40代50代が多く、60代が増えているのが特長であるが、10代～20代が少ない。高齢化社会が進んでいく中、若者の献血人口を増やすの

が課題との説明があった。最後に献血Web会員サービス「ラブラッド」への会員登録と予約献血の推進について、ライオンズクラブにより一層の協力が求められた。

第2部では、杉田所長から「山梨県における献血活動の特性と将来展望」という講演があり、献血セミナー(高校生などへの出張授業)、キッズ献血(小学生を対象にした献血の模擬体験)、シニア献血(60歳～64歳の間に初回献血すると69歳まで献血可能)、献血予約システム(献血ルーム限定で事前予約を受付)を推進しているとの話があった。

続いて、富士吉田中央LC渡辺和之献血委員長が「献血について」と題し、過去5年間の実績や取り組みについて事例発表をした。

質疑応答を経て、倉田雅史第2副地区ガバナーが「ライオンズと血液センターが相互

に連携することで献血推進活動が一層地域と結びつき活発になっている」と終わりの言葉を述べ閉会となった。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L樋口 正幸



明治三十六年創業

そば粉・各種乾麺・お菓子他
ホームページからも購入できます！

久津間製粉 検索 

小売り
いたします

㊤印そば粉製造本舗

久津間製粉株式会社

本社：小田原市久野2358 ☎0465(34)1157
横浜営業所：横浜市旭区今宿西町224-2 ☎045(954)2357
<http://www.kutsuma.co.jp>







LCIFチャリティー ゴルフコンペ開催



仲秋から急変、朝7時30分気温9度。初冬のような寒さになった10月25日(火)、丹沢連峰の東麓に広がるフラットな厚木国際カントリー倶楽部西コースにおいて、地区LCIFチャリティーゴルフコンペが開催された。

早朝、中澤一浩地区ガバナーはじめ、大会スタッフ等がクラブハウスエントランスに立って、コンペ参加のお礼とチャリティーボックスを持って寄付のお願いをした。

競技はスルーザグリーンオール6インチ、ワングリップOK、他コースローカルルールに則る、Wペリア、ダブルパーカット、ハンディキャップ上限36、全体優勝・男性優勝・女性優勝は各500ドル、準優勝400ドル、3位300ドル、50位・58位・100位・150位各300ドル、7位から10飛157位まで各70ドル、ニアピン4本・ドラゴン4本(アウト・イン計)各100ドル、ベストグロ賞

300ドル、登録費から受賞者名でLCIFに寄付される。

アウトコース10時12分、阿久津隆文330複合地区LCIFコーディネーターは東京赤坂LCメンバーと元気にスタート。次に中澤ガバナー、倉田雅史第2副地区ガバナー、名執文雄キャビネット幹事、高山政宏キャビネット筆頭副幹事のパーティーが豪快なショットでスタートしていった。コースはフェアウェイにかなりアン



ジュレーションがあり、グリーンの
カップも難しいところに切られてい
て、皆さん苦労したみたいだ。153
名参加され、グロス70台で回った方
がおひとりでした。

表彰式はコロナウイルス感染予防
のため行わず、後日左記に該当した
受賞者名でLCIFへ送金される。

取材・撮影：地区ニュース

アドバイザー L中井 弘明

成 績 表

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
全体・男性優勝	押井 秀介L	48	52	100	32.4	67.6
女性優勝	下山 知子L	57	50	107	32.4	74.6
準優勝	矢嶋 義巳L	49	43	92	22.8	69.2
3位	内田 高之L	44	43	87	15.6	71.4
4位	八巻 力也L	45	42	87	15.6	71.4

今期で発足24年目を迎える統一奉
神奈川県・山梨県・伊豆大島の各
テーマにB地区メンバーが一斉に

統一奉



①横浜中LCは横浜市神奈川区にある「(福)ユーアイ21(特養)太陽の家 横浜羽沢」の敷地内草刈清掃を行いました。今回で4回目の活動となり継続事業としての活動です。実施日は、太陽の家からの要望で9月4日(日)と早めになりましたが、統一奉仕デーの活動として行いました。

雨が続いたせいか、かなり多くの草木が生茂る中での草刈および清掃活動でございましたが、会員方々の協力で予定通り終えることができました。

いまだ終息の見えないコロナ禍の中、クラブ活動も自粛が相次ぎましたが、屋外での労力奉仕を行うことで、メンバー同志の絆を確認できた充実した活動となりました。

1R-1Z 横浜中LC

会長 L関根 信男

②10月2日(日)の統一奉仕デー当日、石川町駅に集まった横浜梅LC

と横浜シニアLCのメンバーは、10時から合同で中華街の清掃に出発した。この日メンバーに加え、地元HIKARIバスケットクラブの小学生10名がボランティアで参加してくれた。

2時間余りの清掃後公園に集合、福島直子1R-1ZCの挨拶を受けた。それから地元山下町町内会の栗田繁夫会長が駆けつけてくださり、「清掃活動に感謝します。きっと中華街にさらに多くの方々が来られます」と感謝の言葉をいただき、感激の中奉仕の1日が終わった。

1R-4Z 横浜シニアLC

幹事 L中野 正宏

③2R-2Z所属の5つのLC(横浜シーサイドLC・横浜おとりコスモポリタンLC・横浜ポートヒルLC・横浜金沢マリンLC・YOKOHAMA BELL LC)で検討し、今年度の統一奉仕デーは合同開催といたしました。また、コ

ロナ禍のため会員のみの参加といたしました。実施内容を報告しますと、10月2日(日)11~12時、金沢区『海の公園の清掃活動と花壇整備』を行いました。

当日は、快晴で大変暑い中でしたが、28名の参加のもと清掃作業と花壇整備の二手に分かれて作業を行いました。花壇整備では、7種類120株の花の植え付けと雑草取りを行い、清掃作業では、砂浜周りの道や緑地の一般ゴミをはじめ、瓶・缶・ペットボトル等たくさんのゴミの収集を行うことができました。

石田真一第1副地区ガバナーが大変お忙しい中、激励に駆けつけていただきました。

地域のための奉仕活動を今後もメンバー皆様と共に行っていきたいと思った時間となりました。参加いただきました皆様、大変お疲れ様でした。

2R-2ZC L谷田部孝一

仕デーは、10月2日(日)前後日、
地で、『SDGs 330-B 地区』を
奉仕活動を行った。

仕デー



④秋の晴天に恵まれ、横浜ふじLCは、メンバーと共に掃部山(かもんやま)公園の清掃活動を行いました。

日中は真夏を感じる暑さとなる天気予報に、コロナ対策も考慮し、人気の少ない早朝から清掃を開始しました。

ここ横浜市西区の掃部山公園は、江戸時代彦根藩主井伊直弼掃部守が屋敷を構えた場所で、横浜市の歴史を物語る由緒があります。

毎年8月には、井伊大老を偲んで献茶式等を行う「西区虫の音を聞く会」が区を挙げて執り行われます。横浜ふじLCと彦根LCはこのイベントを通して40年来の姉妹提携を結んでおり、毎年2つのクラブが協賛し、この歴史的文化イベントを支えてきました。そういった意味でもこの公園は、両クラブの縁を結ぶ聖地であります。今年度は3年ぶりに開催することが叶い、万灯(まんどう)や手作りのぼんぼりの明かりがともる中、鈴虫の音色

と和の伝統芸能を楽しんでいただき、地元に貢献することができました。

それゆえに、かの地の清掃活動にはより一層力が入る思いでした。とはいえ、我らクラブメンバーもお年ゆえに昼近くにかかる熱中症も考慮し、気温が暑くなる前に終了しました。塵ひとつない十分な清掃が行えたとは言い難かったのは残念でありました。

それでも井伊大老の銅像も心なしか微笑んでいただけたのではと思いながら午前中に作業を終え解散しました。

2R-1Z 横浜ふじLC

会長 L 松村 康明

⑤横浜みなとみらいLCは、10月2日(日)に統一奉仕デーを実施いたしました。例年通り横浜訓盲院での草刈りや清掃活動に加え、講堂の長椅子の修繕作業や院内の庭に花の苗を植え、寄贈いたしました。

横浜訓盲院は視覚・身体障がい児や



家庭に事情のある子どもたちを迎え入れ、学習や生活訓練などの自立を支援する施設です。施設の子どもたちへのお菓子の寄付もとても喜んでいただき、今後も安全に楽しく生活ができるよう支援していきたいと思います。

1R-4Z 横浜みなとみらいLC

会長 L 中村 浩子

⑥10月2日(日)10時から、統一奉仕デー清掃活動はみなとみらい地区、高島中央公園を中心に和気あいあいと、そして真剣にゴミ拾い活動をしました。ご家族での参加協力や桜美林大学の学生も参加し、大学のボランティア部の学生との連携が横浜桜美林LCの強みです。

ゴミを海に行かせない! 横浜桜美林LCでは少しでも環境を守る活動を進めて行きたいと思います。

2R-3Z 横浜桜美林LC

環境美化担当 L 鈴木 誠

ちょっと素敵な奉仕活動



⑦ 横浜中央LCは、10月8日(土)山下公園時計塔付近の清掃活動を行いました。当日時計塔前の広場ではワールドフェスタが4年ぶりに開催中とあって大勢の人々で賑わっており、メンバーと家族友人とで会場内の清掃活動をいたしました。当クラブが来年5月に60周年式典を迎えるにあたり、20周年に設置した時計塔もリニューアルいたします。石田順子1R-2ZCの来訪もあり、また開催中の各国の出店PR嬢やキャラクターも交えてのイベントになりました。

1R-2Z 横浜中央LC

会長 L 小山淳太郎

⑧ 10月1日(土)爽やかな秋の日差しの中、横浜BayCityLCメンバーおよびメンバーの会社社員が参加して、中区大通り公園の清掃を行いました。クラブ結成以来毎年行っており今年度で21回になります。

公園は緑が多く、市民の憩いの場として多くの人が利用するので、きれいな公園の一助活動として、これからも取り組んで行きます。

1R-3Z 横浜BayCity LC

会長 L 足立 和夫

⑨ 横浜みなとマリンドレスアップ活動は、昨年まで参加人数の都合上他のクラブに参加していましたが、今期は独自のクラブ主催で10月2日(日)に実施しました。実施にあたって事前に近隣地域にクリーンアップ実施のチラシ150枚を配布しました。

横浜市発展の歴史に重要な経過をたどった大通り公園水の広場から、大岡川に向かい伊勢佐木町通りを貫く繁華街の沿道を清掃しました。大通り公園水の広場愛護会(笠原光子会長)の皆様にも大きなご協力をいただきながらの1日でした。

近隣地域から小さな子どもさんを含

めてのご家族や現役の大学生のゲスト参加は心強く思いました。

第2部は、中澤一浩地区ガバナーが推奨する「カラオケ」に7名が参加し、久しぶりのカラオケに酔いしれて時間を忘れてしまいました。

1R-4Z 横浜みなとマリンドレスアップ活動

会長 L 仁田 昌寿

⑩ 横浜港南台LCでは10月2日(日)、統一奉仕デーを実施いたしました。

暑い中ではありましたが、メンバー全員でたくさんのゴミ拾いができて感謝無量です。「ライオンズクラブは汗を流して奉仕する」ことを再度、実感した1日でした。

次回も頑張りたいと思っています。

2R-1Z 横浜港南台LC

会長 L 臼井 瑞穂

⑪ 秋晴れの中、3R-1Zの3クラブ合同でロード清掃を行いました。A班横



⑪



⑬



⑫



⑭

浜保土ヶ谷LC、B班横浜たちばなLCはそれぞれ相鉄天王町駅前を出発。A班は保土ヶ谷区役所通りから。B班はクラブの名前由来の橋本神社経由国道16号線を南下ルートにて。C班横浜旭LCは相鉄鶴ヶ峰駅前より国道16号線上りルートにて。三方向より集合場所の上星川駅前を目指しました。

トング片手に区役所支給の分別ゴミ袋に集めたゴミは、軽トラ半分になりました。参加人数35名。

良い汗をかき、乾杯のビールは格別に「ヨカッタ」。

3R-1ZC L池松 忠彦

⑫ 10月2日(日)、お休みの日！横浜あおばLCは、横浜市青葉区の区役所・公会堂・スポーツセンター・青葉消防署・青葉警察署が並んでいる鶴見川沿い対面の桜並木下の草刈りを実施いたしました！青葉区の中心地で催し物がよく開催される所です！桜並木もよく

見ていただいています！そのエリアをきれいに草刈り、掃除ができました！お散歩している人たちからも、お声かけいただきました！きれいにできて良かった！！

3R-3Z 横浜あおばLC

青少年育成・地域美化委員長

L菅野 義矩

⑬ 7R-1Z (平塚LC・平塚なでしこLC・平塚湘南LC)合同清掃

10月2日(日)統一奉仕デーの日、合同清掃前に平塚なでしこLCは平塚市少年少女剣道大会に出席後、清掃場所に駆けつけた。倉田雅史第2副地区ガバナー御一行の激励訪問を受け、11時15分に清掃開始、真夏のような日差しのもと、平塚駅北口の商店街、南口から海岸、西口線路沿いの通りを3クラブ25名で手分けしておよそ1時間ゴミ拾いを行った。

7R-1ZC L市川 正雄

⑭ 7R-1Zの統一奉仕デーは恒例により、平塚駅周辺の清掃だ。

この日平塚駅前に、午前11時集合の呼びかけに応じて集まったライオンは約30名。平塚LC、平塚なでしこLC、平塚湘南LCの有志がそれぞれのクラブのユニフォームで、「さあやるぞ！」となれない腰つきで準備万端。

参加者が揃ったところで、まず市川正雄7R-1ZCのご挨拶。「好天に恵まれて楽しく掃除しましょう」と明るい呼びかけがあった。続いて、急遽駆けつけていただいた、小田原白梅LC所属の倉田雅史第2副地区ガバナーから激励のご挨拶をしていただいた。各クラブ記念撮影の後、意気揚々とスタート。

商工会議所裏に集められた大量のゴミは資源と生ゴミに分別、その後平塚市の収集業務課が回収してくれた。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L府川 勝

ちょっと素敵な奉仕活動



15



17



16



18

15 上野原LCは、10月8日(土)9時30分より桂川河川敷の清掃活動を行いました。当日は、前日まで続いた雨も上がり、秋晴れのまさに「奉仕日和」となりました。活動にあたっては山梨中央銀行様、都留信用金庫様、ガールスカウト様のご協力をいただき、河川敷周辺は見違えるようにきれいになりました。参加者全員が成果を確認し、改めて今後の奉仕活動への意欲を高めた1日でした。

12R-3Z 上野原LC L尾形 吉彦

16 横浜サンセット21LCでは、6人に1人が貧困であると言われている日本の現状を踏まえ、今年度の統一奉仕デーは昨年に続き、NPO法人フードバンク横浜様と協働して10月1日(土)と2日(日)の2日間にわたりフードドライブ活動を行いました。

1日目はシングルマザー世帯に食料品等を配布する準備作業に参加し、2

日目はメンバーが提供した食料品をフードバンク横浜様に寄贈するとともに、通行人にチラシを配布しフードドライブ活動を広報しました。

2R-3Z 横浜サンセット21LC

会長 L鈴木 次郎

17 甲府LCでは、10月14日(金)早朝6時より、10月の第1例会に合わせ、甲府市内の愛宕山こどもの国、入口駐車場の落葉拾いを25名で実施しました(今年度もライオンの池の清掃は、公園のリニューアル工事のため延期)。

当クラブ所属の中澤一浩地区ガバナーも参加し、天気にも恵まれ大変気持ちの良い汗をかくことができました。集めた落葉は、今年度もこどもの国の焼き芋イベントで活用いただくこととなり、落葉の利活用でSDGsへの貢献も感じることができました。

10R-1Z 甲府LC

IT・PR副委員長 L本間 雅史

18 横浜泉LCの地域を流れる二級河川和泉川の側道に「和泉川健康のみち」が設けられており、泉区役所から下流部分の「天王の森公園」まで約3.6kmに我が横浜泉LC10周年記念アクティビティとして設置した11本のアルミ製距離標があります。

統一奉仕デー活動には、同距離標の清掃および周辺の草刈りを参加ライオン15名によって実施しました。実施後、弁当の配布をして解散としました。

3R-4Z 横浜泉LC

幹事 L石井喜代志

19 横浜戸塚中央LCは、令和3年結成35周年を迎えました。それに伴い、3年ほど前から準備を行い近年社会問題になっている温暖化対策としてカーボンニュートラルの奉仕を行うことになりました。戸塚区と友好交流都市を結ぶ北海道下川町と「森林づくり協定」を結び、下川町に「ライオンズの森」



を設置。カラマツのコンテナ苗40本を植樹しました。コロナウィルスの影響で昨年はアクティビティの制限がありましたが、今年度はようやく奉仕デーとセットで行うことができました。

3R-4Z 横浜戸塚中央LC

Ｌ佐々木翔太

20湯河原LCは、10月2日(日) CN40周年記念事業として寄贈した真鶴聖苑前の石碑周りの草刈清掃を行いました。10月とは思えないほどの暑さの中、作業開始。伸びたツルを取り払い、ツツジを剪定。その後、石碑の文字に色付けを。この石碑には推理小説家の西村京太郎先生による文字が刻まれています。

終了後、同じくCN40周年記念事業として寄贈した幕山公園入口道標周りの草刈清掃作業を。きれいにしたあとリュウノヒゲを植栽しました。このリュウノヒゲは、当クラブメンバー山

田昭夫Lが大切に育てたものです。

6R-1Z 湯河原LC

会長 L上田 尚彦

21秦野LCでは、毎年統一奉仕デーに「駅をみんなでピカピカ運動」と称して、小田急線秦野駅北口広場と南口駅前広場の清掃を行っている。晴天の10月2日(日)、まだ気温も涼しい早朝7時より秦野市長・高橋昌和様、秦野市役所の皆様、市内の小中学校6校の児童生徒の皆様、当ライオンズクラブメンバーの総勢100名ほどの参加者がそれぞれの持ち場でゴミを拾い、ヘラでガムをそぎ落とす。ここ最近の台風のせいか傘が捨てられているのが目立った。約1時間の清掃を終えるころには、汗ばむ陽気になっていた。

6R-2Z 秦野LC L田村 博

22“蘇れ、たかねふれあい公園清掃活動”北杜LCは、10月6日(木)早朝か

ら清里高原に通ずる国道141号沿い「たかねふれあい公園」の清掃活動を行った。先立ち、上村英司北杜市長は「ライオンズとは連携して、行政の目や手が行き届かないところで地域住民への温かい奉仕をいただいている、ありがたいことだ」と挨拶された。確かに、手の行き届かない植木、手の行き届かないトイレ。ここは段取り充分、草刈り機数十台、剪定バリカン3機、小型ダンプもフル稼働、それに、トイレのカミサマにはいつもながら頭が下がります、ご苦労様でした。

おおむね2時間、仕上げにかかる最中、ついにきた一突然の雨に東屋に避難し待つが、止むを得ず目的を達したと、ここで解散した。この雨に、坊主になった植木も、カッパの塵も、心身もリニューアルした。そうだ、市長が言っていた、この公園も「児童公園」にリニューアルの計画であると。

11R-1Z 北杜LC L篠原 秀彦

ちょっと素敵な奉仕活動



23



25



24



26

23 伊豆大島LCは、荒天のため延期しておりました統一奉仕デーを10月15日(土)小雨の中実施することができました。

●場所：大島町元町霊園ロータリー植栽帯
●内容：植栽されているツツジの剪定、雑草の除去

地域の方々が気持ちよくお参りいただければ幸いです。

6R-1Z 伊豆大島LC

会長 L 橋本慎一郎

24 10月2日(日) まだ暑さの残る中、秦野丹沢LC(飯田文宏会長、会員20名)では恒例の水無川河川敷花壇の整備と新たな花の植栽を行った。現在では年間を通して管理を行っており、統一奉仕デーに合わせて新たな花を植えることにしている。河川敷の花壇ということで台風の増水により破壊されてしまうこともしばしばあるものの、会員の熱い心意気を持って何度も再興し

ている。今回は倉田雅史第2副地区ガバナーらの激励を受け、その後、高橋昌和秦野市長からも応援をいただいた。今後、しっかりと根が張りきれいな花壇になるであろう。クラブでは今後も継続して整備を続ける予定である。

6R-2Z 秦野丹沢LC

幹事 L 高橋 克実

25 秦野あづまLCでは統一奉仕デーの活動として秦野市東部にある大根公園の美化活動を実施しております。ゴミ拾いや雑草取りの他、今年度はメンバーの北村Lが持ってきてくれた電動枝切り機を使って生い茂った木の枝をスカット刈り込みました。しかし、今回の参加者は11名と参加者が少ないのが課題です。全員参加とはいかないまでも少しでも参加者を増やしていく取り組み方を検討してまいります。

6R-2Z 秦野あづまLC

会長 L 小野 信水

26 10月15日(土)第40回幸区民祭が開催されました。

4R-2Z(川崎橘LC・川崎多摩川LC・川崎葵LC・川崎朋友LC)の4クラブ合同でバザーおよび盲導犬育成募金を行いました。区民祭当日は総勢26名のメンバーが集まり、活気あるアクティビティとなりました。今回3年ぶりの開催ということもあり、多くの来場者に恵まれ30万円を(公財)アイメイト協会へ寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

4R-2Z 川崎葵LC

会長 L 日原 悟

27 横須賀中央LCは、10月2日(日)爽やかな秋空の下、2年ぶりに児童養護施設の児童・生徒たちとうみかぜ公園を清掃、そして、花壇の花苗(パンジー350株)の植栽をしました。

うみかぜ公園は、その名の通り芝の広場が海沿いに広がり、猿島や船の往



27



29



28



30

来を眺めながら楽しめる公園です。当日は朝9時30分から子どもたちもライオンズメンバーも軍手をし、トング片手に広い園内のゴミ拾いから始まり、気温も上昇する中、冷たい飲み物で一息！3か所の花壇に分かれ、パンジーをスコップや手を駆使して植えていきます。楽しそうです。下は3歳から上は70ウン歳まで約65名。最後に花に水をタップリ上げて終了です。来年の春先まできれいに咲いてくれることでしょう。

協力：(福)春光学園

(福)誠心会しらかば子どもの家

9R-1Z 横須賀中央LC

会長 L飯嶋 直樹

28 10月2日(日)厚木マルベリーLCは厚木市内で統一奉仕デーを実施。相模川3川合流地点の河川敷清掃と本厚木駅前地下道の2箇所を清掃しました。午前10時から河川敷清掃は1時

間程、暑過ぎる秋晴れの中、タオルで額の汗を拭きながら活動。

その後本厚木駅前に移動し地下道へ。通行者の方々に「きれいにしてくれてありがとうございます」と声を掛けていただき、「ちょっと素敵なアクティビティ」をメンバー13名と家族のお子様も含め「ちょっと素敵な仲間たち」とできた活動でした。

7R-3Z 厚木マルベリーLC

事業委員会委員長 L北村 利根

29 10月2日(日)、統一奉仕デーが、開催されました。厚木LCでは厚木市から委託されている市内の花壇への植栽を行いました。多くの方が通る場所なので、注目度が非常に高い場所です。

当日は日曜日の午前中にも関わらずたくさんのメンバーに参加いただき、1時間程で作業を終えることができました。みんなで汗を流しながら作業をすると、自然に一体感が生まれます。

改めてアクティビティの重要性を実感する機会となりました。

7R-3Z 厚木LC L宮原 淳

30 10月2日(日)に統一奉仕デーとして海老名駅前中央公園の一角にある植栽スペース「季節の香園」の整備を行いました。その後、クラブで管理している畑に移動して、学童保育の小中学生・スタッフ約30名と共に「さつまいもの収穫体験」を行いました。

海老名飛鳥LCでは、今年度からSDGsの一環として、子どもたちに食の大切さを伝えることができればと、子どもたちと苗の植え付けから収穫までと一緒に体験するアクティビティを行っています。気温が30度まで上昇し炎天下での作業は厳しかったのですが、子どもたちの歓声や笑顔を見ると、暑さも忘れる1日となりました。

7R-3Z 海老名飛鳥LC

幹事 L斉藤 安彦

ちょっと素敵な奉仕活動



31



33



32



34

31 10月2日(日)今年度の駅前での盲導犬募金はコロナ禍で中止になり、代わりに今期の事業委員会の活動内容でもあります、「盲導犬と一緒に入れる店」の依頼に本厚木駅前の商店、ホテル、美容室を中心に2班に分かれて回りました。

また厚木もみじLC(安斎勝幸会長)では、昨年度より例会行事にて「盲導犬に関するビデオ」を鑑賞し、メンバー全員が盲導犬について理解し、今後の活動に役立てるようにしています。

7R-3Z 厚木もみじLC

事業委員長 L又村 秀

32 横須賀北LCは、10月1日(土)14時から地元のボーイスカウトとガールスカウト(計49名)とともに、3年振りに鷹取山頂上付近の協働清掃作業を行った。コロナ禍で過去2年間はクラブメンバーのみでの清掃だった。クラブメンバー11名は、最初に京急追浜

駅上の公園の清掃をしたが、瓶、缶、ペットボトルやビニール包装のゴミが多かった。場所を移動した鷹取山山頂付近は、比較的きれいだった。

統一奉仕デーということで、川島典男9RCと望月真澄9R-1ZCが激励に駆け付けてくれた。

9R-1Z 横須賀北LC

担当委員長 L細谷 修

33 10月2日(日)の統一奉仕デーは、8R-1Z合同(藤沢LC・藤沢中央LC・藤沢グリーンLC・藤沢ライフLC・藤沢アクティLC)で、恒例の片瀬海岸の一斉清掃を行いました。当日の参加者は40名。江の島海岸の西浜と東浜の二手に分かれて活動しました。

お腹が空いてゴミ拾いも大変なので、藤宮和江8R-1ZCがおにぎり鮭、辛子明太子、卵、いなりずしを持って行きました。飲み物はコーヒー、紅茶、ルイボス、ジャスミン、緑茶、ほうじ茶、

サイダー、健康ドリンク…コンビニが目の前にあるので1人1本ずつ、お渡ししました。

8R-1ZC L藤宮 和江

8R-1ZS L田中 晴一

34 竜王LCは、10月2日(日)の統一奉仕デーでは山縣神社の清掃活動を行いました。クラブ会員が宮司でもあり毎年新年例会はこちらのご祈祷から1年が始まりクラブ員にとっても神聖な場所として重んじられています。

山縣神社は江戸中期の大学者・山縣大弐が祀られ学問の神様として親しまれています。毎年秋分の日に開催される山縣大弐学問祭では当クラブも薬物乱用防止、骨髄移植等啓蒙活動を行っています。当日は天候にも恵まれ境内参道のたくさんの落ち葉もきれいになりました。当クラブ員の皆様お疲れ様でした。

10R-1Z 竜王LC 会長 天野 彰



35 8R-2Z (茅ヶ崎グリーンLC・寒川LC・湘南茅ヶ崎LC・茅ヶ崎オーシャンLC)の4クラブ合同で、昨年に引き続き、茅ヶ崎サザンビーチにて海岸清掃を行いました。

晴天に恵まれ、20名を超える会員が集まり、波打ち際からサイクリングロードまで清掃しました。プラスチック製ゴミ、釣り道具、こぶし大の石まで、拾い集めたゴミは7～8袋になりました。

早朝から準備をしてくれた会員の皆様、遠方から駆けつけてくれた会員の皆様、ありがとうございました。

8R-2ZC L村澤 玄吾

36 統一奉仕デーに合わせ、横須賀東LCが「久里浜海岸清掃」をスタートさせたのは、クラブ結成32年度からで、以来20回継続奉仕活動として定着。40年度からは「ゴミ拾いをしたことのある子は、大人になってもゴミ

を捨てない!」をスローガンに、我がクラブ主催の児童球技大会優勝チームの副賞に「久里浜海岸清掃奉仕活動」をお願いしました。

第48回の本年度は、ソフト、男女バスケットの3チームの選手、監督、コーチ、父母、クラブメンバー、家族、メイトの皆さん、総勢80名に届く熱気でした。これから先何年も続けられるか、我がクラブの責任は重い!

(10月2日(日)実施)

9R-1Z 横須賀東LC

社会奉仕委員長 L二本木勝行

37 10月2日(日)の統一奉仕デーに例会を合わせ、「統一奉仕デー早朝清掃例会」として、クラブ事務所の近所にある橘児童公園に朝6時に集合して1時間半程草取りをいたしました。

今回は初めて橘自治会の方々(役員8名)にも参加していただき、甲府北LC参加会員12名、会員のお孫さん2

名と一緒に、広い公園内のたくさんの草取りができて、公園がとてもきれいになりました。甲府市丸の内町にある人気の公園です。今後も自治会の方々と一緒に清掃活動を行いたいと思います。

10R-1Z 甲府北LC

会長 L三浦 健一

38 甲府舞鶴LCは、10月2日(日)統一奉仕デー事業としまして、SDGsの旗のもと「武田通り清掃・体力増進ゴミ拾いウォーキング」を実施しました。

秋晴れの早朝、少数精鋭6名で武田神社へ向かう武田通り(約5km)をゴミを拾いながらウォーキング!行き交う人たちと挨拶を交わしながら、『ちょっと素敵な』清掃活動ができたことをご報告いたします。

10R-1Z 甲府舞鶴LC

社会奉仕・交流・育成委員長

L三木 浩幸

ちょっと素敵な奉仕活動



39



41



40



42

39 三浦LC統一奉仕デー

●日時：10月2日(日)

9時30分～10時30分

●場所：三浦海岸

●活動内容：海岸清掃

●参加人数：18名

秋晴れの中、三浦市南下浦町菊名側から、三浦海岸駅方面に向かい約1kmにわたって、総勢18名で海岸清掃を実施しました。当日は亀井真司前地区ガバナーがサプライズでお越しいたゞき、清掃にもご協力くださいました。

今年度の夏は三浦海岸が海水浴場として開設されなかったこともあり、どのような状況なのかゴミの量が心配でしたが、思っていたよりもゴミが少なくスムーズに清掃できました。

約1時間でさまざまなゴミを拾い、回収量は全体で50kgから60kgくらいでした。その後、参加した18名には、近隣の障がい者就労支援施設で購入したパンとジュースを配り、お土産

にアップルパイをお持ち帰りしてもらい解散となりました。

9R-2Z 三浦LC 会長 L石毛 浩雄
社会福祉及び青少年育成委員長

L鈴木 敏史

40 横浜戸塚LCでは統一奉仕デーとして、JR戸塚駅西口と東口の駅前広場にて『盲導犬育成資金募金活動』を実施しました。ボーイスカウト第87団の皆様と共に10時から13時まで活動しました。秋晴れで汗ばむ陽気の中、多くの方が足を止めて募金してくださいました。

44,910円の募金は、(公財)日本盲導犬協会へ全額寄付いたしました。

3R-4Z 横浜戸塚LC

会長 L三牧 現

41 大和リバティLC継続奉仕事業

●日時：10月2日(日)9時～11時

●場所：大和市南林間

●参加人数：9名

当クラブでは大和市南林間駅前の植栽奉仕を行いました。1年を通じ、月次で植栽奉仕日を決め花壇の管理と周辺環境の清掃を実施しております。20周年期に実現した植栽奉仕も令和4年で30年目を迎えました。今年度は天候にも恵まれ、春先に植えた花苗400～500株がたくましく、可憐に育っており、街の道行く人々に目の憩いを提供させていただいております。藤壺弘樹13R-1ZC・立澤秀光13R-1ZSの訪問もあり、盛況の中、統一奉仕デーを終えました。

13R-1Z 大和リバティLC

奉仕委員長 L鈴木慎太郎

42 「盲導犬募金活動を行っています。ぜひともご協力をお願いします！」川崎富士見LCメンバーがそれぞれ来場者に呼びかけるが、天幕の下には主役は不在のまま。今回は、コロナ禍の中で



盲導犬の参加は見送られた。一見何を
しているのかわからないので、メンバ
ーの熱意と、返礼品の充実をもって少
しでも多くの寄付を募る。ところは宮
前区民祭。たくさんの来場者に恵まれ
て、統一奉仕デーは、皆の努力で多く
の寄付を集めることができた。

5R-2Z 川崎富士見LC

幹事 L山田 博樹

43 小田原松風LCは、秋晴れの空の下、
小田原市長・守屋輝彦様をお迎えし、
小田原駅東口ペDESTリアンデッキ花
飾りスポンサーの継続と小田原お堀端
通りの清掃活動を行いました。

倉田雅史第2副地区ガバナー、下田
秀史6RCがお見えになり、ペDEST
リアンデッキ花飾り前で一緒に写真を
撮りました。

6R-1Z 小田原松風LC

会員会則・PR情報委員長

L武田 隆

44 10月2日(日)南アルプスLCは8
時30分より統一奉仕デーとして市内
を南北に走る約10kmの国道52号線
4カ所の交差点付近の清掃活動を行
いました。雑草が生い茂る中、また交通
量が多い中でゴミ拾いを行いました。
当活動は年間奉仕活動の一つで年3回
実施しており市役所の環境美化活動の
一役を担っております。

また、この活動はSDGsの目標11・
14・15を目標としています。継続し
て続けていきたいです。

11R-1Z 南アルプスLC

会長 L飯野 広夫

45 10月1日(土)統一奉仕デーの活動
として、都留LCでは、山梨県都留市
内で最も多くの人々が利用し、多くの
人々が往来する都留文科大学前駅周辺
での清掃作業を行いました。当日は秋
晴れの気持ち良い朝でした。このきれ
いな空と同じくらいに街をきれいに

しようとライオンズメンバー約20名
が参加し、駅周辺、商業施設周辺、大
学周辺まで範囲を広げ作業を行いま
した。終了時には街もきれいになり、心
も清々しい気持ちになりました。

12R-3Z 都留LC

PR・情報委員長 L奥脇 隆夫

46 今年度の統一奉仕デーもクラブ単
独での奉仕活動となりました。甲府南
LCは甲府市の歴史遺産の一つ甲府舞
鶴城周辺の清掃をメンバー丸となっ
て取り組みました。毎年のことながら
枯草と雑草に苦戦。1人1人汗を流し
ながらの奮闘です。無事終了後の袋を
前に笑顔のメンバー。コロナ禍で集合
での奉仕が制限される中、真夏の献血
事業以来の活動となり、集って汗を流
すことで参加者全員が充実感を得られ
たのではないかと思います。

10R-2Z 甲府南LC

幹事 L小山内龍司

ちょっと素敵な奉仕活動



④⑦ 相模原けやきLCの今年度の統一奉仕デーは9月24日(日)に相模大野コリドー通りにて献血活動を行いました。出席メンバー6名。街頭にてプラカードを持ち協力をお願いしました。今年度もコロナ感染拡大の予防としまして大声での呼びかけはできないので、ポケットティッシュを配布しながら呼びかけいたしました。当日は雨天でしたが、献血協力に受付数58名の多くの方がお越しくださいました。

- 受付数: 58名 ●不適数: 6名
- 採血数: 52名
- 採血量: 200ml×6 + 400ml×46
合計 19,600ml

との採血結果報告がありました。

13R-2Z 相模原けやきLC

会長 L梅村 勉

④⑧ 綾瀬LCは、10月2日(日)快晴の空の下、市内光綾公園歩道の清掃活動を行いました。10月とは思えない日差しでしたが、季節は進み、歩道には大量の落ち葉やどんぐり、踏みつぶされた銀杏がありました。今年度は子どもを含む22名と参加人数も多く、毎年恒例のため本業の会員を中心に皆慣れた手つきで作業がはかどり、予定時間前に広範囲の清掃活動を行うことができました。



地域の方から感謝の言葉をいただき、きれいになった歩道を見て気持ちの良い活動となりました。

13R-2Z 綾瀬LC

会長 L崎永 政人

④⑨ 10月2日(日)、相模原シティLCは移動例会として、相模原市役所前さくら通りの清掃、警察署前の薬物乱用防止の看板清掃、淵野辺公園の寄贈ベンチおよび周辺の清掃を10時～12時まで行った。

今回は子クラブの相模原アーチLCも参加し、一般の方も参加した。当日は天候に恵まれ、すがすがしく清掃活

甲府市地方卸売市場



株式会社 甲州青果市場

取締役社長
鶴田 一郎

甲府市国母6丁目5番1号 電話 (055) 228-1791 ・ FAX (055) 228-1799

地元山梨の人と企業を元気にする広告代理店



●各種広告・印刷物の企画／制作 ●採用・現有社員の適性検査業務「CUBIC」

総合広告代理店
株式会社 武田広告社

〒400-0074 甲府市千塚2-5-17 TEL 055-252-7227 FAX 055-252-7228 <http://www.tkd-ad.co.jp>



動ができ、多くの参加者によって充実した活動ができた。

12時30分より近くの中華店にて、お疲れさん会をかねて、通常例会を行った。奉仕活動後のお疲れさん会も大変盛り上がった。

13R-1Z 相模原シティLC

会長 L和田 修房

⑤横浜みどりLCではエコキャップを集め、再資源化することで地球環境保全に寄与するとともに、発展途上国の子どもたちにワクチンを贈るという理念の下、1年間にわたり地域の皆様の協力を得てエコキャップを収集しています。メンバーが収集したエコキャップは、毎年統一奉仕デーの「エコキャップ収集」活動とし、今年度も10月2日(日)10時30分からメンバーの川口L邸の庭で、第15回「エコキャップ収集」を実施いたしました。

多くの方々からエコキャップを提供していただき大変感謝しております。

提供していただく中で一部エコキャップ以外の物が混入していることが時々あり、メンバーによりキャップ以外の物を取り除く作業をします。

当日は16名のメンバーにお手伝いをいただき、今回もたくさん収集できました。今後も継続していきます。

3R-3Z 横浜みどりLC

会長 L武川 明彦

幹事 L古澤 昌之

回数	年	個数	【ワクチンを購入するのに必要なペットボトルの数】		
			ワクチン	円(約)	キャップ数
第1回	2008年	33,844	ポリオ(小児マヒ)	20	500
第2回	2009年	32,800	MMR	114	2,860
第3回	2010年	75,416	DPT(百日咳)	9	230
第4回	2011年	62,000	はしか	95	2,500
第5回	2012年	86,200	BCG(結核)	7	180
第6回	2013年	87,200			
第7回	2014年	89,600			
第8回	2015年	149,600	第15回 エコキャップ収集 108,800個		
第9回	2016年	94,400	ワクチン	換算	換算
第10回	2017年	133,600	ポリオ(小児マヒ)	4,352円	217.6人
第11回	2018年	102,800	MMR	4,332円	38人
第12回	2019年	82,800	DPT(百日咳)	4,257円	473人
第13回	2020年	76,400	はしか	4,134円	43.5人
第14回	2021年	70,800	BCG(結核)	4,231円	604.4人
第15回	2022年	108,800			

金子税務会計事務所

所長・税理士 金子 圭賢 (川崎北ライオンズクラブ所属)

〒106-0044 東京都港区東麻布1-3-3 TEL.03-3583-1848・FAX.03-3583-1320

E-mail : keiken@azabutc-kaneko.com

LCIFセミナー開催される!!

今年度ブロックごとのクラブ会長、LCIFコーディネーターを招いてのLCIFセミナーが開催された。

10月24日(月) CブロックのLCIFセミナーは藤沢ミナパーク5F会議室にて行われた。まずは倉田雅史第2副地区ガバナーがガバナーチームからC地区担当として「ガバナーからのお話にある1人70ドルのLCIFについてよろしくお願いします」との挨拶があった。続いて鈴木 忍LCIF委員長が「円安の中ではありますが、今回のセミナーの話をクラブに持ち帰ってほしい」と話された。

続いて櫻井貴裕LCIF日本事務局・330複合地区LCIF副委員長・LCIF地区コーディネーターを講師としてセミナーが行われた。

まずはLCIFの動画を視聴した。はしか、糖尿病、スペシャルオリンピックス、自閉症、ライオンズクエスト、視力保護、国際支援、災害援助など多岐にわたる取り組みの紹介。その中で日本はLCIF寄付のナンバーワンであることが示され、最後は「寄付＝希望」となり、櫻井コーディネーターの説明に移った。

LCIFはLCIが資金調達と交付金の提供だけを行う団体として1968年に創設され独立した団体であることの説明があった。これまでにLCIFは12億ドル(1,700億円)以上を交付してきた。日本では5,630万ドルの交付があり、寄付は累積で約4億ドル集めている。LCIFの使命は「人道奉仕事業を行い、地域と世界に希望をもたらすライオンズとそのパートナーの取り組みを交付金を通じて支援」すること。ここが大切なので、と強調された。

LCIFの会長は前国際会長であり、地区においてはガバナーの下にコーディネーター、リジョン・コーディネーター(RC兼任)、ゾーン・コーディネーター(ZC兼任)、LCIF委員会が置かれている。クラブでは会長の下、クラブコーディネーターを置いて理事会メンバーに加えて



●CブロックのLCIFセミナーは藤沢ミナパーク5F会議室で開催

●単年度ではなく継続的に寄付を集める仕組み作り(寄付)

●クラブが交付金事業に参加できるように促す(交付金事業)

●クラブでのメンバーの累積寄付額などを管理して寄付したメンバーを讃える(管理)

以上のことをクラブで行ってほしいと語られた。LCIFに対する寄付は

●世界中のLCの活動を信じること

●遠方や危険な場所にも奉仕を行うこと

●LCIの奉仕力を上げること

●ライオンズの誇りを示すこと

につながり、個人やクラブが世界中の問題に立ち向かう明確な意思表示となるとの説明があった。

次にLCIFの活動について、糖尿病、環境保全、小児がん、食糧支援、人道支援活動、視力保護、災害援助、青少年支援などを中心に行われるので、この項目の交付金の申請が交付されやすいと指摘された。

また寄付金の使われ方について、運営費は全て投資収入で賄われているので寄付額100%が奉仕事業に交付されることをご理解いただきたいとのことであった。

また交付金の申請についての話があり特にDCG(地区およびクラブシェアリング交付金)について具体的な説明がなされた。

クラブについては5,000ドル以上の年度の寄付に対して15%が使用可能で累積され15年間交付可能となる。交付金額算定基準については毎年前年度までの累積算定基準がクラブに通知されている。通常の交付金の場合はキャビネット会議を経ることが必要となるがDCGについてはその必要はないと説明があった。

キャンペーン100を通じて毎年個人が100ドル以上の寄付を行うことが当たり前になることを目指してきたが、キャンペーン100が終わったから終わりではなく、それが当たり前の寄付であることを継続することが大切だと強調された。

最後に「人の命を救ったことはありますか?」との問いがあり、「LCIFは直接命につながる奉仕です。LCIFに寄付した方は世界の誰かの命を救っています。奉仕のプロである皆さんなら必ず多くの寄付を集め、たくさんの方の笑顔を作っていただけると信じています」と締めくくられた。

その後、クラブコーディネーターの人数、DCGなどの交付金に対しての質疑応答があった。大きな拍手の中で盛況のうちに閉会した。閉会後に「拍手より寄付がほしい」と画面に出ていた。

取材・撮影：地区ニュース

委員 L野田 覚

横浜ライオンズクラブ 結成70周年記念式典開催!!



●チュニジア共和国のエルーミ駐日大使(右)



●横浜市子ども青少年局三春学園園長 木村知香枝様(右)



●スポンサークラブの東京LC 第1副会長須山誠一郎L(右)



●黒岩神奈川県知事

横浜LCは、10月14日(金)横浜ベイホテル東急において『横浜LC結成70周年記念式典』を、駐日チュニジア共和国特命全権大使のモハメッド・エルーミ閣下、神奈川県知事黒岩祐治様をはじめ、多数のライオンの皆様をお迎えし、総勢260名で開催しました。

当日は感染対策を十分に行い、ご出席の皆様と共に70周年をお祝いしていただきました。

会場入口では、横浜LCのアクティビティの一つの、(公社)アイメイト協会による歩行体験を実施し、多くの方に体験していただきました。また、募金活動も行いご出席の方々に多くの募金をいただきました。ありがとうございました。

第1部記念例会では、開会宣言・開会のゴングに続き、チュニジア共和国国歌、日本国歌の黙唱を行い、物故者追悼・ライオンズの誓いと厳かに挙行させていただきました。

来賓の祝辞では、モハメッド・エルーミ閣下をはじめ、多くのご来賓の方にご祝辞を頂戴しました。

記念事業の紹介では、今回初めての試みとなる記念事業のムービーを作成し、ご出席の皆様にご紹介させていただきました。

第2部祝宴では、フェリス女学院大学 音楽学部生とOGのコラボによ



●横浜LCメンバー(記念撮影)



●結成70周年を記念してウィ・サーブ!

る演奏をおいしいお食事と共に堪能していただきました。

今回の記念式典では、SDGsをクラブメンバー同考え至る所で取り入れました。

記念事業紹介の垂れ幕の廃止。記念誌には再生紙の使用と植物油のインクを使用。祝宴での食事はホテル料理長と相談し、地産地消の食材でのフルコースを、調理過程でも食材

が余ることのないよう調理していただきました。また記念品は、野球の折れたバットを再生したお箸をお持ち帰りいただきました。

これからも我々横浜LCは、L字の誇りを持ち邁進していく所存です。

当日会場では、笑顔が溢れるちょっと素敵な記念式典になりました。

1R-1Z 横浜LC

第71代会長 L金子 亨

甲府ライオンズクラブ 結成65周年記念式典・祝賀会



●「Lラジ」公開収録、楽しいトークセッションが行われた

●ほいけんたさん(後列中央)と一緒に記念撮影



甲府LCは、11月19日(土) 甲府記念日ホテルにて、多くのご来賓ならびに各クラブの代表者の皆様方、約200名にご参加いただき、65周年記念式典を開催しました。

第1部では山梨県知事崎幸太郎様をはじめ、当クラブ会員でもある甲府市長樋口雄一様など、多くのライオンズクラブ関係者の皆様からご祝辞をいただいた後、全員で物故ライオンに黙祷を捧げました。また、今村慎輔Lと原 紀元Lの長年にわたる活動に対し、長期在職表彰を贈呈しました。

次に65周年記念事業について、山中和男社会奉仕・青少年育成委員長が「ライオン寺子屋」のニュース映像を交え、ご紹介しました。その後、会場内でLラジ初となる公開収録が行われ、たいちゃんこと鈴木泰堂マーケティング委員長とイッシーこと石塚丈雅同副委員長の軽妙なトークで、楽しいトークセッションが繰り広げられました。当クラブからは八巻力也会長と山中委員長が参加しています、ぜひご聴取ください。(「Lラジ」の聴取方法は本誌10ページをご参照ください)

第2部は、明石家さんまさんのモノマネで有名なタレント「ほいけんた」さんのライブショーで、会場全体が爆笑の渦?に包まれ、たくさんの笑顔が至る所で見られました。

最後は、中澤一浩地区ガバナーと、「故郷(ふるさと)」を全員で合唱(ペンライトを持って)し、記念式典は無事終了。多くの笑顔と感謝に溢れた、ちょっと素敵な記念式典となりました。

10R-1Z 甲府LC

IT・PR副委員長 L本間 雅史

川崎ライオンズクラブ 結成60周年記念式典

記事：幹事 L石橋 隆志
写真：横浜たちばなLC
斉藤 渉L



●アクト先4団体と記念撮影



●福田川崎市長祝辞



●神奈川県赤十字血液センターより感謝状拝受

11月13日(日)川崎日航ホテルにて川崎LC結成60周年記念式典が、170名にもおよぶ多くのご来賓ならびに地区役員の皆様、そしてスポンサークラブである横浜LCならびに友好クラブメンバー各位の参加のもと盛会に執り行われました。

第1部記念式典は「川崎LC60年の軌跡」という歴史を振り返る映像で始まり、後迫 豪実行委員長の挨拶ではクラブの歴史、先達への感謝、そしてご来会の皆様への歓迎の言葉をお伝えいたしました。続いて阿野順一会長の挨拶では、クラブの歴史や伝統、実績をしっかりと認識した上で、「ちょっと素敵なひと工夫」をしながら100周年へ向けた「クラブ再生」への道筋をつけたいと力強く語られました。

スポンサークラブへの感謝状贈呈後には横浜LC金子 亨会長よりご祝辞を賜り、「温かく活気があり、フレンドリーな川崎LCには、これからも川崎のリーディングクラブとしてさらに飛躍、発展していただきたい」との激励の言葉をいただきました。

ご来賓挨拶では川崎LCの名誉会員でもある川崎市長 福田紀彦様を始め、中澤一浩地区ガバナーならびに石田真一第1副地区ガバナーよりご挨拶を賜り記念式典をより格調高く演出していただきました。



●少年野球連盟へ優勝旗寄贈 阿野会長(左)



●謝辞と歓迎の挨拶をする後迫実行委員長

事業紹介は映像を使ってご紹介させていただき、アクティビティ先への目録贈呈および感謝状の拝受では川崎市国際交流協会様や川崎区少年野球連盟様を始めとする各団体の他、姉妹クラブであり支援先でもある気仙沼LC千葉清英Lにご挨拶をいただきました。

第2部祝賀会のオープニングアトラクションでは郷土かわさをテーマにした曲や、被災地復興支援曲「花は咲く～Rise up東北」などを川崎の子どもたちで構成する～かわさき舞祭～の皆様に披露していただき式典に華を添えました。

その後は鏡開き、乾杯と続き歓談へ。歓談中には気仙沼LCの皆様が川崎LCへの応援歌を歌ってくださるなど心温まる祝福のプレゼントに会場内はたくさんの笑顔と大きな拍手に包まれました。メインアトラクションは女性ダンサーによる迫力満点のタヒチアンダンスです。セクシーな衣装を身にまとい、激しく情熱的なダンスで会場内のボルテージは最高潮に達しました。

ライオンズ・ローアでは出川溪二4R-1ZC、堀 秀吉4R-2ZCをはじめ4R内クラブ会長ならびに子クラブ会長にご登壇いただき、出川1ZCの祝福の言葉と共に大きく元気なローアを賜りました。

今後も川崎LCは、創始の精神とライオニズムを忘れることなく、ライオンズの行く末に想いを馳せ、未来を創造する地域の先駆けとして、伝統あるライオンズクラブの活動を受け継ぐ者の自覚と気概を胸に、これまでの歴史と伝統を礎として、次代への一步を踏み出してまいります。

出た～ホールインワン おめでとう！



10月5日(水)、湘南の高台にある戦略性に富んだ丘陵コース芙蓉カントリー倶楽部(藤沢市大庭)に61名のメンバーが参集。横浜戸塚中央LC主催のチャリティーゴルフコンペが開催された。

競技方法は18ホール新ペリア、オール6インチOK、ワングリップOKで行われ、暑寒を感じない絶好のゴルフ日和となり、メンバーは和気あいあいと思う存分ゴルフを楽しんだ。

さて、ゴルフはプロゴルファーでも同じ所から30回、いや50回打ってもホールインワンはなかなか出せないが、16番ホール129ヤード、パー3で、な、なんと、櫻井貴裕Lがホールインワンを達成した。

日本では「ホールインワンを達成した人は周りの人に記念品を贈る」という文化があるが、櫻井Lは1人分のプレー費17,850円の内、各プレーヤーに対して10,000円を負担した。

成績は吉原智一Lがアウト43、イン42、グロス85、ネット66.6で優勝した。

成績表

順位	参加者氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	吉原 智一L	43	42	85	18.4	66.6
準優勝	横尾 厚志L	34	35	69	1.6	67.4
3位	菅谷 賢治L	40	41	81	13.6	67.4
4位	武川 明彦L	35	45	80	12.4	67.6
5位	内田 高之L	39	40	79	11.2	67.8

なお、チャリティーゴルフの浄財は、横浜市戸塚区と友好関係にあり、森林づくり協定を締結している北海道上川郡下川町の「ライオンの森」の保全活動費として245,700円を寄付。また、別途30,000円をLCIFへ送金した。

コロナウイルス感染予防のために表彰式は行われず、後日入賞されたメンバーに賞品が送られた。

取材・撮影：地区ニュースアドバイザー L中井 弘明

アフターコロナにしたい

「リベンジ消費」は？



参考：日経MJ

1位「旅行」43%

2位「散歩・食べ歩き」27%
3位「お店での買い物」16%



株式会社

とくわん TEL:045-335-1213

JTBパートナー店
代表取締役 大貫文夫/横浜保土ヶ谷LC所属

リベンジ旅行、おまかせください！

神奈川県知事
登録2-397

〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町1-25-9 <http://www.travel1.co.jp>

「仲間づくり」ゴルフコンペ開催

●優勝賞品を授与する齊藤7RCと
優勝の清水様(左)



●表彰式で挨拶する倉田第2副ガバナー

●レディースの部優勝とベスグロ賞は小島様



●ベスグロ賞・坂本(左)

7Rは、「仲間づくり」ゴルフコンペを12月6日(金)厚木国際カントリー倶楽部で開催いたしました。

当日は、倉田雅史第2副地区ガバナー、名執文雄キャビネット幹事および7R以外からも多数のライオンズメンバーが参加、さらに29名のゲストの方を加え、総勢101名の参加をいただきました。

雨こそ降らなかったが、気温が上がらず師走の冷たい風が吹き、コンディションは良くありませんでしたので、参加者は普段の力が十分に発揮できなかったのではないかと思います。

「仲間づくり」ゴルフコンペを開催した目的は、他クラブのメンバーとの情報の共有と懇親を深め、単一クラブのみではできないアクティビティや例会を、他クラブとの合同なら

びにゾーン合同の活動を通じ楽しく奉仕活動が実現できるきっかけがつかめるのではとの思いと、ライオンズの活動に関心をお持ちのノンライオンの方にゲストで参加していただき、ライオンズの目的と楽しさを感じてライオンズの仲間になって、新規会員の獲得につながればとの思いがありました。

競技の結果、優勝は清水一志様(厚木さつきLC=ゲスト)、全体のベスグロは坂本孝由L(伊勢原LC)、レディースの部の優勝は小島洋子様(大磯LC=ゲスト)で同時にレディースのベスグロも併せて獲得しました。

ゲストの方が総合およびレディースの優勝を勝ち取り、他のゲストの方々も上位に入り、ライオンズクラブのゴルフコンペの楽しさを感じていただけたのではないのでしょうか。

その他、飛び賞も含め、たくさんの賞品を用意し、和やかに表彰式を開催できました。

会員の減少は、クラブにとってアクティビティの実施や例会の充実等に非常に悪い影響を及ぼしております。この「仲間づくり」ゴルフコンペが何かのきっかけをつかむ一歩となれば、開催した意義があったものと思います。

また、受付にて「仲間づくり」カラオケ大会の7R代表者への支援金を募ったところ、多額のご協力をいただきました、この支援金は、代表者の金銭的な負担を少しでも軽減できればとの思いで実施いたしました。

開催にあたってご協力をいただいた方々に厚く御礼申し上げます。

7RC L 齊藤 良治



Step Forward支援金を活用して ちょっと素敵なアクティビティ!

コロナ禍の影響を受けて停滞気味のクラブアクティビティを応援するために開設した活動支援プログラムが「Step Forward支援金」です。

各クラブが単独で実施する、SDGsが掲げる17の目標に則した新たなアクティビティを対象に支援金を交付いたします。支援金は事業費総額の半額までとなり上限は3万円です。※詳しくは「The Smile」9月号P16-17を参照

昨年実施された「Step Forward支援金」プログラムを活用して行われたクラブアクティビティをご紹介します。

「Step Forward支援金」交付までの流れ

1. 事業実施の30日前までにGST委員会に申請書を提出
2. GST委員会またはガバナーの審査により、採用の可否をクラブ宛に通知
3. 事業実施後、報告書をGST委員会へ提出する
4. ガバナーの承認が得られた事業に対して、支援金を支給

GST (奉仕・SDGs)委員会

障がい者支援施設に花を植えて、子どもたちに笑顔を!



甲府若葉LC

甲府若葉LCでは、ステップフォワード事業として、12月3日(土)、(福)山梨県手をつなぐ親の会 山梨県立育精福祉センター内の花壇に花苗の植え込みを行いました。

当日はクラブメンバー12名を中心に施設職員と子どもたちを交え、共同作業により、彩り鮮やかなパンジ

ー約300株を植え込むと、周囲が華やかになり、子どもたちの笑顔が溢れました。

当施設で生活をする子どもたちもコロナ禍では不自由な暮らしを強いられております。窓から眺める花を通じて、少しでも明るく前向きな気持ちになってもらえたらうれしいで

す。また当クラブでは、これからもこのアクティビティを通して、この花壇を維持管理し、笑顔の輪をつなげていけたらと思います。

10R-2Z 甲府若葉LC

幹事 L萩原 健一

Kensho

建設業許可 神奈川県知事許可(般-29)第78859号

建築・土木一式総合建設業

株式会社 建 匠

取締役会長 石 田 真 一 (川崎臨海ライオンズクラブ所属)

〒210-0863 川崎市川崎区夜光一丁目7番9号 塩浜ビル301

E-mail:ishida@kensho-inc.co.jp TEL.044-270-2275 FAX.044-270-2276

■ クリスマスイベント、星空による癒やしと感動の世界へ



甲府南LC



規制が緩和されているとはいえ、コロナも第8波の只中マスクは手放せず、多くの子どもたちとお母様方は不自由な生活であることに変わりはありません。

2022年10月に400数年に一度という皆既月食があり、普段夜空を見上げることのない私も天体ショーに感動したのです。その感動を少しでも母子家庭の皆様にお届けできればとの思いが叶い、(一社)星つむぎの村、NPO法人にじいろのわの皆様方のご協力を得、12月4日(日)にクリスマスイベントとして出張プラネタリウムを開催しました。

当日は午前から3部構成にして50数名の親子が参加され、星つむぎの村の高橋真理子共同代表と跡部浩一

共同代表のワクワクする案内に、プラネタリウムのドーム内では大きな歓声が何度も沸き起こったのです。

プラネタリウム後はワークショップでの「ミニプラネタリウム作り」「宇宙コマ」「星座カード作り」と「流星ロケットの的当てゲーム」など、どのコーナーでも一生懸命の子どもたちと、それを見守り、時には手を貸してあげるお母様との姿がとても感動的でした。

プラネタリウムでの宇宙旅行からワークショップの手作り作品という思い出を携えて、帰路に着く子どもたちとお母様方を私たちは笑顔でお見送りしたのです。

感動の続き——翌日早速お礼のメールをいただきました。

「甲府南LCの皆様、星つむぎの村の皆様、今日は本当にありがとうございました。なかなかプラネタリウムに連れて行くことも難しく、ゆっくり星を見る時間も取れないことが多い毎日に、とても素晴らしい癒しの時間となりました。帰って来て早速作ったプラネタリウムを使って『お家プラネタリウムだね』と言いながら楽しみました。今度は双子座流星群が見られると聞いたので、ぜひ娘と一緒に見ようと思います。1日ありがとうございました」

今後もこの感動と癒しを届けようとクラブメンバー全員で誓ったのでした。

10R-2Z 甲府南LC

幹事 L小山内龍司

賃貸・管理の
専門店



いい部屋さがしのおてつだい

神奈川県知事免許(13)第6566号

(有)太平商事

<http://www.c-taihei.co.jp>

茅ヶ崎駅前 3店舗
 本店 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新栄町12-12 TEL0467-82-2063 FAX0467-87-6070
 元町 〒253-0043 神奈川県茅ヶ崎市元町4-39 TEL0467-88-1123 FAX0467-88-1146
 南口 〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市幸町2-10 TEL0467-84-6655 FAX0467-86-3636
 茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ所属

多くのライオンズクラブがアクティビティの一環として骨髄ドナー登録の推奨活動をされていることかと思う。日本骨髄バンクでは18歳から54歳までの方を対象とした登録をお願いしている。そのような活動を日々されている中、1人のライオンズメンバーが2022年10月某日、骨髄を提供された。

これぞ！ 大江 航L (横浜旭LC) ライオンズスピリット！

骨髄提供を体験、骨髄ドナーとなって

●骨髄を提供された大江L(左)と上吉地区ニュース委員長(右)



横浜旭LCの大江 航Lだ。

大江Lはライオンズクラブに4年程前に入会された。クラブのアクティビティとして行われていた献血事業の中、ご自身も率先して献血をされていた。その際にためらいもなく骨髄ドナー登録をされたそうだ。

昨年6月に突然、日本骨髄バンクから重要なお知らせとして届いた、一通のレターから全ては始まった。大江Lはドナー登録をされたことすら記憶にはあまりなかったとお聞きした。しかし、実際に「あなたの骨髄がある患者さんと適合しました」、このような通知を受けられたらどう思うだろうか？

当然ですが、骨髄を提供するということは、ご自身の身体にもリスクが発生する。もちろんご家族も同様に、まずは骨髄を提供することについてすぐに理解をすることはなかったそうだ。

それでもご自身が提供することで困っている方を救うことができるのなら、骨髄ドナーとして「お役に立てるのなら」との思いから、家族会議のもと決断をされたそうだ。

骨髄バンクは、白血病などの血液疾患の治療のため造血幹細胞移植のうち「骨髄移植」や「末梢血幹細胞移植」が必要な患者さんと、それを提供するドナーをつなぐ公的事業。適合するドナーが見つかる確率は兄弟姉妹の間でも4分の1、血のつながっていない他人となると数百～数万分の1

だ。移植を希望する全ての患者さんがチャンスを得るためには、1人でも多くの方のドナー登録への協力が必要なのだ。

私たちライオンズクラブのメンバーは、こうした公的事業への協力はこれからも惜しむことなく、ライオンズマンとして胸を張り、活動をしていくことがとても重要であることを学ばせていただいた。

あらためて大江Lに敬意を申し上げたいと思います。

取材：地区ニュース委員長 L上吉 正敏

撮影：地区ニュースアドバイザー L中井 弘明



心と技で未来を拓く 東海ビルメンテナンスグループ

信頼されるソリューション・パートナー企業を目指して



第3回イングリッシュ・スピーチ・コンテストを開催

11月3日(木)文化の日、当クラブ主催の「第3回イングリッシュ・スピーチ・コンテスト」をホテル・ザ・ノット・ヨコハマにて開催しました。

天候に恵まれた当日は、330-B地区Aブロック内(1R・2R・3R・9R)の公立・私立の高校9校21名の生徒たちが参加し、各々が自分の思いや考え方を英語でスピーチをしていただきました。

審査員に、横浜国立大学教育学部教授の尾島司郎氏、JICA横浜センター次長の三田村達宏氏、米国国務省のベロソフ・サラ氏と、英語教育の専門家の方々をお迎えしました。また、神奈川県教育委員会と横浜市教育委員会の後援のもと、神奈川県教育長賞、横浜市教育長賞をいただきました。

我が330-B地区では、小田原LC開催の第38回同コンテストに次ぐコンテストとして第3回を迎えました。ご来賓には中澤一浩地区ガバナーを筆頭に、亀井真司前地区ガバナー、石田真一第1副地区ガバナー、山本直正330複合地区YCE委員長・元地区



ガバナー、藤原 弘YCE委員長、田代哲也キャビネット副幹事ほか、YCE副委員長を含め、多くの方々にご列席いただきました。また、地区内の11クラブや企業からもご協賛金をいただきました。

当日はベロソフ氏にご自身の経歴などの講演も賜り、生徒たちも興味深い話に聞き入り、単なるコンテストだけではなく、とても充実したイベントとして開催することができました。また、年々参加する生徒さんたちのレベルが高くなっていることにより、審査に時間がかかりました。

最優秀賞は神奈川県立神奈川総合高等学校の中町 花さんが受賞しました。最優秀賞者には副賞としてYCEプログラムによる海外派遣が授与されます。次回第4回は2023年11月3日を予定しており、当クラブのメインアクティビティとして継続するとともに、Aブロックエリアでのさらにクオリティの高いイングリッシュ・スピーチ・コンテストと成長させるべく、クラブメンバー一同頑張っています。

1R-4Z 横浜みなと一馬車道LC

会長 L新田喜代志



菊池葬儀社 株式会社菊池商事

代表取締役 菊池 久仁恵 (横浜鶴見西ライオンズクラブ)

住 所 〒230-0042 神奈川県横浜市鶴見区仲通 2-62-1 TEL: 045-503-3980

式 場 セレモニーホール潮田会堂 地域の各斎場等のご葬儀も施行しております。





秋の献血事業を実施!!



都留LCでは、保健委員会を中心に10月21日(金)、都留市役所駐車場において、秋の献血事業を実施しました。また、都留興譲館高校や道志村で行われた献血には記念品を贈呈させていただきました。

市役所駐車場での献血には、メン

バーが28名参加し、献血受付者は193名と多くの方々のご協力のもと実施され、69,000mlの献血を採血できました。

実施にあたり、メンバーで献血への協力依頼に市内の企業や団体を巡ったり、市内各所にポスターを貼っ

たりしました。献血にご協力していただいた方々にお渡しする記念品を市内の金融機関などからご提供いただきました。ありがとうございます。

12R-3Z 都留LC

PR・情報委員長 L奥脇 隆夫



チャリティーゴルフコンペの収益金を『かながわペットいのちの基金』へ



●神奈川県動物愛護センターへ収益の一部を寄付



10月12日(水)、横浜泉LC(石川ゆう会長)では、長竹カントリークラブにおいて保科明彦3RCをはじめ32名のライオンの参加を得てチャリティーゴルフコンペを実施しました。

その結果、10万円の募金が集まり、例会においてチャリティー先を検討した結果、獣医師でメンバーでもある布川伸子Lの発案により神奈川県動

物愛護センターへ収益の一部を寄付することになりました。

10月31日(月)、石川会長以下3名で同センターを訪問し、「かながわペットいのちの基金」に5万円を寄付しました。

神奈川県動物愛護センターは、保護された犬猫等の治療や訓練の他、譲渡につなげるための事業、多頭飼育の犬猫の適正な飼養を推進するた

めの事業を行っており、人と動物の共生社会の実現を目指しています。

同センターは保護動物を生かすための施設へと生まれ変わりましたが、県の施設とはいえ資金不足が顕著であると聞きおよび、この事業を支援しようと呼びかけ、メンバーから声があがり今回の寄付となりました。

3R-4Z 横浜泉LC

幹事 L石井喜代志

第10回横浜ラポール寄席を開催



10月9日(日)新横浜LCは障害者スポーツ文化センター横浜ラポールにおいて、「第10回横浜ラポール寄席」を開催した。

第10回記念の演者は、落語：桂吉弥、桂優々、太神楽(だいかぐら)：二重丸◎由衣。ラポール寄席では、10回目にして初の上落語であった。今回は、障がい者の方招待50名を合わせ、200名を超える来場で、コロナ禍の会場制限も緩和された中、楽しいひと時となった。

桂吉弥さんは、古典落語の持つ魅力を多くの人に伝えようと若さいっ

ぱい元気で明るい噺家として定評があり、ご本人も「今日も吉弥は落語に芝居に頑張っています！あなたのとなりに吉弥!!」と口上を述べ、桂優々さんと共に会場を笑いでいっぱいにした。太神楽の二重丸◎由衣さんも、直近のサウジアラビアでの興行の様子や太神楽の由縁を楽しく語りながら、獅子舞・傘回し芸・幸運祈願と日本の伝統芸能で会場を幸せのムードで盛り上げた。

辻将人新横浜LC会長は「第10回の節目に立ち、新横浜の地域に根ざした障がい者支援の活動をこれから

も継続して行きたい」と挨拶し、新横浜LCとしてのSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を目指す活動の柱としていく方針を示した。

取材・撮影：地区ニュース委員

L小川 美沙



橋梁架設工事・耐震、補修工事・土木工事
重量品機器搬入据付工事・一般貨物運送

株式会社 中部

〒409-3813 山梨県中央市一町畑 912-1 TEL 055-273-1771 FAX 055-273-1774

山梨県甲府市太田町四一七
TEL 055-2335075

和(なごみ)

甲府若葉LC
小尾 武

ひしお園

住まい探しのパートナー

新築 中古
土地 マジメ

甲府店
ピタットハウス

リオ・不動産コンサル株式会社
保坂 貞仁(甲府ライオンズクラブ)
〒400-0858 甲府市相生1-1-1
055-220-1234
mail:info@pitat-kofu.jp



防犯川柳コンクール入賞作品を表彰！



横浜みどりLCは12月8日(木)、「第2回防犯川柳コンクール」の表彰式を緑警察署で行いました。青少年育成事業として次世代を担う子どもたちに防犯意識を高めてもらうことを目的としています。

緑区内の小学5年生から中学3年生までを対象に『防犯』をテーマに作品を募集し、10校295人から応募がありました。

当クラブの武川明彦会長は「素晴らしい作品ばかりで選ぶのに大変苦労した。これから先、作品を心に思い、防犯に努めてほしい」と挨拶。また、「ウェブサイト 欲におぼれて 闇の中」の作品で最優秀賞を受賞した児童は「最近では小学生でもスマホを持つようになったけど、変なサイトにつながってしまわないように注



意が必要。そんな思いで考えた。まさか賞をもらえるなんて思ってなかったのびっくりした」と話していました。式典後には警察署長との交流もあり、にこやかに写真撮影や懇談があり親密感が増したのでは。

その他にもユニークな川柳や子どもらしい視点からの川柳もあり、警察署前に展示した作品に保護者の方はもちろん、警察署の皆さんも思わ

ず“にっこり”。来年には、緑区役所にも展示し、区民の皆様にも“ほっこり”とした気分で「防犯意識」を高めてもらいたいです。

当クラブでは、警察署・区役所・学校関連と連携をして、地元の皆様と共にこの事業を継続していきたいと思っています。

3R-3Z 横浜みどりLC

L 青木 哲也

武蔵小杉
musashikosugi

新丸子
shinmaruko

高津
takatsu



魅力ある街の
魅力ある賃貸マンションに
住んでみませんか？

Advanced Home

株式会社アドバンスホーム

代表取締役 山本直正(川崎リパティLC所属)

神奈川県川崎市中原区小杉町1-509-1

マイキャッスル武蔵小杉III 401号室

TEL 044-711-3722

FAX 044-711-3753

MAIL adh@advanced-home.jp

WEB www.advanced-home.jp



学童児童とジャガイモ・大根の収穫体験

海老名飛鳥LC



12月3日(土)10時から海老名飛鳥LCでは海老名市国分寺台にある学童保育施設「アンカー」(代表・松島 希氏、110名所属)の小学生12名、中学生2名と支援の大学生8名の計22名をお呼びして、滝田公男7R-3ZCの指導の下、当クラブが運営する「飛鳥ファーム」(海老名市国分)で9月に植え付け体験をしたジャガイモ・大根の収穫体験事業を実施しました。当日は好天に恵まれ、児童たちは熱心にジャガイモ掘り等に励み、農園は笑顔に溢れました。



飛鳥ファーム事業は青少年の健全育成や児童への食糧支援等を目的に、当クラブの青少年委員会(佐々木洋二委員長)が中心となって進めている事

業。今回で3回目となる収穫体験等を通して児童・生徒との交流も進んでいます。

当日は三浦大根145本他大根が計443本、ジャガイモは2種類で280kgと大量の収穫に恵まれました。「アンカー」側では収穫した大根等を施設での食材として活用するだけではなく、施設の前で販売し、活動資金を得る等の活動に発展させてくれています。

7R-3Z 海老名飛鳥LC

会長 L重田 勉



甲府南LC旗争奪 少年野球大会 2年ぶり開催

甲府南LC

10月16日(日)、2年ぶりに開催することができた少年野球大会は、雲一つない青空の下開催されました。コロナ禍を考慮し開会식을断念。腰痛を抱える長谷川晴美会長のピンチヒッターとして小山内幹事の始球式で第1試合が始まりました。

例年台風や雨の影響で順延を余儀なくされてきた大会ですが、本年は雨で順延した試合は一つもなく順調に試合が進みました。ただ、晴天ゆえに他の大会との重なりもあり、決勝戦は11月19日(土)となってしまう



いました。各試合は熱戦が繰り広げられ、逆転に次ぐ逆転を制した池田小学校が優勝の栄冠をつかんだのです。

それぞれの試合での感動は毎回忘れることのできないこととして、選手の子どもたち、お父さんお母さん、参加者全員の胸に刻まれたことでしょう。甲府南LCは、今後ともこの感動を大切にするためのアクティビティとして、邁進して行きます。

10R-2Z 甲府南LC

幹事 L小山内龍司

玉ネギ苗の植え付けアクティビティ



● 植え付け作業

11月19日(土) 9時より、藤沢市高倉にあります藤沢湘南LCの高倉農園にて玉ネギ苗の植え付けアクティビティを行いました。

雲一つない秋晴れの天気にも恵まれ、平川和美会長とクラブメンバーの他、田中靖一8R-1Z幹事、長後こども食堂、御所見こども食堂、すみ

れ会の皆様にもお手伝いをいただき、総勢32名で和気あいあいと白玉ネギ・紅玉ネギ合計3,000本の苗を植え付けました。

植え付け後には、おいしく焼けた石焼き芋を頬張り、笑顔溢れるアクティビティになりました。

来年3月にはジャガイモを植え付

け、6月に玉ネギとジャガイモの合同収穫祭を行う予定です。収穫された玉ネギとジャガイモは、市内のこども食堂、福祉施設などご利用いただけます。

8R-1Z 藤沢湘南LC

会計 L金森 行雄

華やかに!チャリティーダンスパーティー開催



● 華麗に舞うメンバー

11月11日(金)12時より鎌倉プリンスホテルにおいて、平川和美藤沢湘南LC会長のもと、チャリティーダンスパーティーを開催いたしました。230名の方々にご参加をいただき、楽しい時間を過ごしていただきました。

収益の一部は「藤沢市みどり基金」に寄付をして、市内に残された貴重な緑を市民共有の財産として保全するために活用していただきます。

20年以上も続くチャリティーダンスパーティーのラッキーカード抽選会を今回も実施して、ご参加の皆様からご好評をいただきました。

● 藤沢市みどり基金へ寄付

豪華な胡蝶蘭を会長賞・実行委員長賞として2名の方に、またシンビジウムを44名の方に抽選で当てていただきました。惜しくも抽選に漏れた方々にも、全員にポインセチアをお持ち帰りいただきました。

8R-1Z 藤沢湘南LC

会計 L金森 行雄



伊豆大島LC

保育園に図鑑や木製ブロックを寄贈



伊豆大島LCは、青少年健全育成の奉仕活動の一環として大島町の保育園4園と利島(としま)村の保育園1園の子どもたちに、恐竜や乗りものの図鑑36冊や木製ブロック1セットを寄贈しました。

大島町では、10月11日(火)橋本慎一郎会長、清水光一幹事、成瀬也寸志会計が(福)黒潮社北ノ山保育園を訪れ、大島町4園を代表して寄贈品の図鑑が櫻井真美園長に手渡されました。



利島村では、10月17日(月)寺田優し、高田晴彦氏が村立利島村保育園を訪れ、榎本雅仁園長に寄贈品の木製ブロックが手渡されました。

6R-1Z 伊豆大島LC

会長 L 橋本慎一郎



4R-2Z共催

「青少年育成チャリティゴルフ」コンペを開催



●V9時代の読売巨人軍で活躍した柴田氏が協賛品持参で参加(写真左)

紅葉が日増しに色濃くなり小春日和の続く11月9日(水)、東京湾カントリークラブにて4R-2Z、4クラブ共催による青少年育成のためのチャリティゴルフコンペが95名の参加のもと開催された。

今期街頭募金等はコロナ禍で実施に難があるため、今林靖晴川崎橋LC会長がチャリティゴルフを企画しゾーンの幹事会で発表したところ、堀

秀吉4R-2ZCよりゾーンの友好、親睦を図るためにも共同で開催できないかと提案があり、4R-2Z合同でのチャリティゴルフコンペが実現した。

当日は元読売巨人軍で名を馳せた柴田 勲氏も賞品持参で参加しコンペを盛り上げた。

優勝は今林会長のご友人の原 陽一さん、ベースグロはハーフ37の浅井更二郎さん。今回のチャリティゴルフ

で集まった浄財70万円は青少年育成のための団体に贈呈させていただく。

なお、当日参加できなかった方々からもたくさんの協賛金、協賛品をいただき、参加者全員に賞品をお渡しできた。多くの皆様に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長 L 附田 徳志



地区ニュース委員会
副委員長
L 石 井 光 一

あけましておめでとうございます。
早いもので中澤ガバナー体制になって
から半年が過ぎ、我々地区ニュース委
員会も日々の取材活動に邁進しており
ます。まだまだ新型コロナウイルス感
染症の危惧がある中、各地のメンバー
は様々な工夫をして、奉仕活動に取り
組んでいます。

あるリジョンでは、合同例会を今ま
でのピッフェ形式の食事ではなく、各
自配布のお弁当形式にしていました。
これはSDGsを意識した食品廃棄を
減らす取り組みと同時に、新型コロナ
ウイルス感染症拡大への配慮でもあり
ました。

withコロナに向けて、コロナ禍で
の経験によって得たオンライン会議等
の新しいものの活用と、対面で行うラ
イオンズの良さとを融合させていくこ
との大切さを学ばせていただきました。

今後もスマイル誌は紙媒体だからこ
その、手に取って気軽に見ていただ
ける、皆様に愛される情報誌であり続け
られるように、地区ニュース委員会一
同頑張っていくと考えております。
多くのメンバーの皆様の活動の様子を
お伝えしていきたいと思っております。
取材はお気軽にご依頼いただければと
思います。



岩 野

株式会社 岩野 総合食肉販売

代表取締役社長 岩野 秀 夫 (笛吹LC)

本社 山梨県笛吹市石和町松本490-1 TEL(055)262-2732(代) FAX(055)263-3447

税は事前の相談が第一歩

「おかげさまで 創業47年」

吉本会計事務所

所長・税理士 吉本 晴 夫
(藤沢中央ライオンズクラブ所属)

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町1-1-17 プレール湘南辻堂1401
TEL 0466-36-8742(代表) FAX 0466-35-5001 E-Mail yosimoto@aria.ocn.ne.jp



The Smile
●発行日 2023年1月25日

11・12・1月号

Eメールアドレス
smile@lions330-b.gr.jp
ホームページアドレス
https://lions330-b.gr.jp/

●発行

ライオンズクラブ国際協会
330-B地区キャビネット事務局
地区ニュース委員会
〒231-0038 横浜市中区山吹町1-7
パークノヴァ伊勢佐木長者町201
TEL.045-334-8670
FAX.045-334-8673

●発行責任者

地区ガバナー 中澤 一浩

●編集責任者・委員長

12R 上吉 正敏 (都留LC)

●アドバイザー

1R 近野 照彦 (横浜梅桜LC)
2R 中井 弘明 (横浜シーサイドLC)

●副委員長

2R 石井 光一 (横浜サンセット21LC)
4R 附田 徳志 (川崎橘LC)
11R 樋口 正幸 (荏崎LC)
13R 寺原 正春 (綾瀬LC)

●委員

1R 小川 美沙 (新横浜LC)
3R 土屋 勇 (横浜戸塚LC)
4R 會田 勝規 (川崎東LC)
5R 露木 明美 (川崎生田LC)
6R 瀬戸 広太 (小田原LC)
7R 府川 勝 (平塚湘南LC)
8R 野田 覚 (茅ヶ崎グリーンLC)
9R 池田 実 (鎌倉西LC)
10R 中西 将志 (甲府南LC)
12R 梶原 和之 (河口湖LC)



株式会社 櫻井興業

代表取締役 櫻井貴裕
(8R-1Z 藤沢ライオンズクラブ所属)

湘南に根つき、
地域の方々とともに
未来を築きます。



所在地:〒251-0043 神奈川県藤沢市辻堂元町3丁目15番4号さくらビル1F
TEL:0466-36-6890 FAX:0466-35-3744
URL:sakuraikogyo.com
E-mail:info@sakuraikogyo.com

新鮮な素材を清潔な工場から食卓へ

冷蔵・冷凍・魚介 } 卸売問屋
加工・製造・業務用 }

城水

株式会社 城水

〒238-0237 三浦市三崎町城ヶ島658-37 TEL046-881-5055 FAX046-881-5022



電気設備、電気通信設備：設計・施工 / 建築設備：診断・評価、維持・保全

タツミエンジニアリング株式会社

代表取締役 中澤 一 浩 (甲府ライオンズクラブ所属)



上石田ベース

本 社

〒400-0858 山梨県甲府市相生一丁目5番12号
TEL.055(228)5661 FAX.055(228)5683

上石田ベース

〒400-0041 山梨県甲府市上石田二丁目26番19号
TEL.055(267)6855 FAX.055(267)6856

安心と安全をお約束するKSP!!



●横浜赤レンガ倉庫、MMでの警備開始



●大型イベント前の合同研修



●大船渡(岩手県)の復興支援の催し



●羽田・成田・千歳・関空・伊丹・福岡・那覇・松山での空港関係警備2,200人が担当

常 駐 警 備

ホテル、デパート、銀行、学校、病院、ビルディング、工場、倉庫、研究所、ゴルフ場、裁判所、刑務所、国立大学、美術館などの施設警備

機 械 警 備

科学とシステムで24時間安全をコントロール
完璧な警備を!!
無人駐車場サービシステム(当社独自)

防災・保安警備 空港K-RAY警備

石油コンビナート、火力発電所、国際空港施設、搭乗客小荷物検査、ボディチェック等 特殊
防災警備

警 送 警 備

現金、有価証券、危険物等の警送、VIP、個人等のプライベートガード

臨 時 警 備

国際見本市、博覧会、展示会、野球場など各種催物、交通誘導、会場等イベント特殊臨時警備
身辺警備・護送、駐車禁止業務・空港防災警備(医療機関関係、保護者代行サービス)

特 殊 警 備



●被災した店舗の警備、宮城県気仙沼へ

安全・安心のパートナー



KSPグループ

会長 伏見 龍

総合本社/横浜市中区山吹町1-1(国際山吹ビル)

株式会社KSP

総合本社 ☎045-243-3111(代)
営業本部 ☎045-650-3111
関内支社 ☎045-640-3111
金沢支社 ☎045-786-3321
川崎支社 ☎044-221-9291
厚木支社 ☎046-229-3281

静岡支社 ☎054-267-3271
機械警備事業部 ☎045-640-3120
KEISO事業部 ☎045-791-7581
八景島事業部 ☎045-788-9742
警備大学校 ☎045-336-2761
KSPGアカデミー ☎0465-29-0081
ISO推進室 ☎045-260-5891

株式会社KSP・EAST

本社 ☎048-815-5660
東京支社 ☎03-5928-5901
羽田支社 ☎03-5708-7251
成田支社 ☎0476-35-2881
茨城支社 ☎0299-95-5231
東北支社 ☎022-797-0981
札幌支社 ☎011-219-0471
千歳営業所 ☎0123-46-2195
函館営業所 ☎0138-27-8131
成田空港事業所 ☎0476-32-5901
東京アカデミー ☎03-5949-5811

株式会社KSP・WEST

本社 ☎03-5289-8651
新宿支社 ☎03-5155-3411
立川支社 ☎042-595-7623
品川事業部 ☎03-5715-2161
羽田空港営業所 ☎03-6715-1031
横浜営業所 ☎045-260-6151
千葉支社 ☎043-244-9471
長野支社 ☎026-351-0381
名古屋支社 ☎052-452-1511
大阪支社 ☎06-6263-5591
京都支社 ☎075-746-5631
神戸支社 ☎078-222-5631
関空事業部 ☎072-456-6157
広島支社 ☎082-263-0021
松山事業部 ☎089-989-6531
福岡支社 ☎092-451-2361
那覇支社 ☎098-943-2558

the Smile

11・12・1月号

第58巻 発行/令和5年1月25日